



**NJ・NW
F
Bシリーズ**

保証書在中

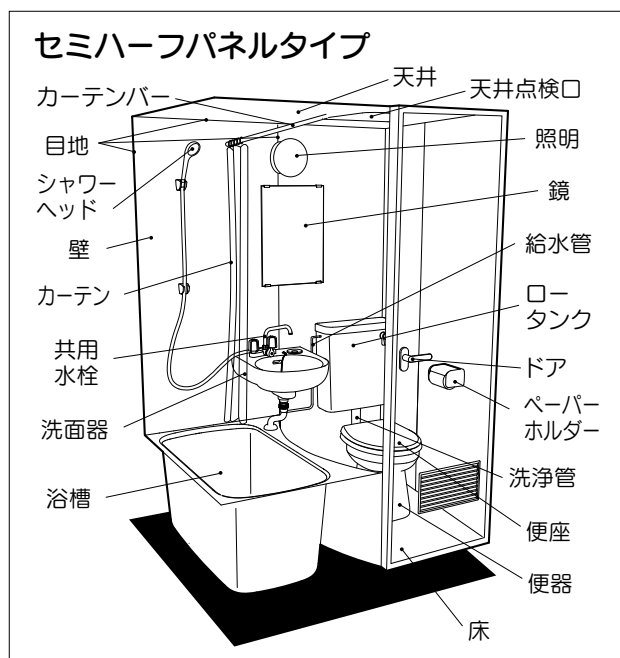
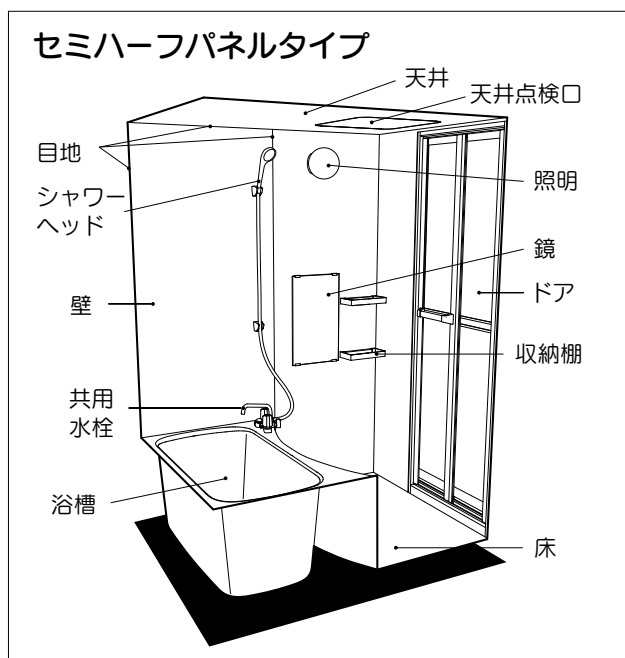
大切に保管してください

このたびは「ハウステック システムバスルーム」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書は「ハウステック システムバスルーム」を長くご愛用いただくために、正しい使い方やお手入れ方法などを説明しています。

- ご使用前によく読んで正しくお使いください。
- 転居される場合、次に入居される方に、取扱説明書をお渡してください。
- 機能機器や器具などの専用取扱説明書もあわせてお読みください。
- 取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管ください。

各部のなまえ



この図は各アイテム組みあわせの一例です。

プランごとに組みあわせが異なったり
付属しない部品もあります。

専用の取扱説明書があるもの
あわせてご覧ください。

- ・水栓金具 ・シャワー
- ・換気器具 ・浴室テレビ
- ・マグネットでつけるミラー
- ・マグネットでつけるフロタ収納フック

も く じ

安全に関する
ご注意はご使用前に
必ずお読みください。



水栓やドアなど、
各部品の使い方や、
使用上のお願いなどを
説明しています。



お手入れの
心がけや、部品ごとの
お掃除方法などを
紹介しています。



使っていて
不具合を感じたときに
お読みください。



ご使用の前に

安全上のご注意 4

使い方

浴槽にお湯をためる 8
浴槽に入る 10
洗い場で水栓を使う 11
ロータンク・便器を使う 13
洗い場でお湯を使う 14
鏡を使う 15
器具類を使う 16
ドアを開閉する 21
換気する 25
快適に使っていただくために 26

お手入れ

お手入れのキホン 27
浴槽まわりのお手入れ 34
排水・床まわりのお手入れ 36
壁・天井・カウンターまわりのお手入れ 39
水栓のお手入れ 40
ドアのお手入れ 42
換気扇・器具類のお手入れ 46
照明のお手入れ 49
点検とメンテナンス 51

困ったときは

「あれ?」と思ったら 53
アフターサービスについて 58

安全上のご注意 ①

必ずお守りください

- ◎ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- ◎表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」を示しています。



注意

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」を示しています。

◎お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	意味
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。



警告



浴槽排水と洗面排水を同時に行わない

- 排水が洗場にあふれ出ることがあります。



陶器(洗面器、便器)に硬いものや
先のとがったものをぶつけない

- 破損してけがをするおそれがあります。



下部点検口フタにのらない

- 破損してけがをするおそれがあります。

安全上のご注意 ②

警告



ペースメーカーなど植え込み型医療機器をご使用の方は、マグネットアイテムを使用しない。

- 医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。



電子機器（バステレビ等）や、磁気カードなどの磁気の影響を受ける可能性のあるものには、マグネットアイテムを近づけない。

- 医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。



照明器具にタオルなどを掛けない

- 過熱して、火災の原因になるおそれがあります。



照明器具のカバー（グローブ）を外したり、破損したまま使わない

- 感電したり、電球が割れてけがをするおそれがあります。



照明器具や換気扇の手入れは電源（スイッチ）を切ってから行う

- 感電やけがをするおそれがあります。



故障、破損したら使用しない

- 事故や故障の原因になることがあります。



分解、修理、改造をしない

- 感電や故障の原因になることがあります。



風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしない

- おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。



浴室で幼児だけで遊ばせない

- おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。



幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない

- おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。



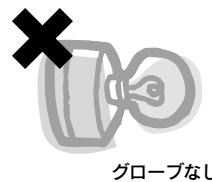
排水栓は確実に閉める

- 空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。



組み込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る

- 使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



安全上のご注意 ③

警告



お酒を飲んで入浴しない

- 足をすべらせ転ぶおそれがあります。

注意



浴槽上縁面、カウンター、握りバーに乗ったり、ぶら下がったりしない

- 破損や転倒によるけがのおそれがあります



設置して 8～10 年経過した照明器具は、
お買い上げの販売店などに点検・交換を相談する

- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯。
周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。



壁付照明のお手入れには洗剤を使用しない

- 変色、変形、破損の原因になります。



床が石けんや湯あかで濡れているときは、洗い流す

- ころんでけがをするおそれがあります。



器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは
必ずお買い上げの販売店などに相談する

- 誤った取り付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因になることがあります。



排水口にシンナーなどの溶剤を流さない

- 排水部分が損傷して、水漏れの原因になることがあります。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、
使ったり、近づけたりしない

- 金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因になります。



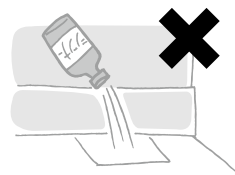
ドアのハンドルや引手にぶら下がったり、無理な力をかけない

- ドアが外れ、ケガをするおそれがあります。



風呂フタは両手でしっかり持ち、取り扱いには注意する

- 滑らせて、ケガをするおそれがあります。



安全上のご注意 ④

⚠ 注意



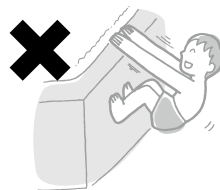
壁パネルに無理な力を加えたり、硬いものをぶつけたり、こすったりしない

- 破損してけがをしたり、照明器具の破損や、周囲のコーキングが切れ、水漏れの原因になります



浴槽に飛び降りる等、無理な力をかけない

- ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。



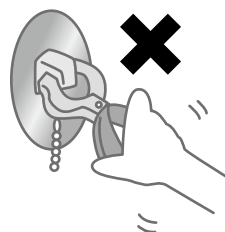
風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用する

- 風呂フタが外れたりして、けがややけどをするおそれがあります。



排水栓をつないでいるくさりの浴槽取り付け部を無理にまわさない

- 取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。



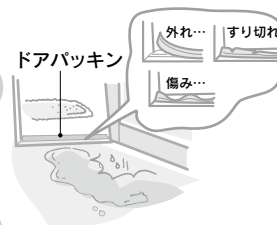
バスルームの点検口のフタは、設備点検時以外絶対にあけない

- フタが外れ、けがをしたり水が漏れるおそれがあります。



ドアのパッキンが切れたり、外れたまま使わない

- 水漏れのおそれがあります。



ドアに勢い良く水をかけない

- 水漏れのおそれがあります。



浴槽から勢い良くお湯をあふれさせない

- バスルーム外に水があふれたり、洗い場のフタ（排水フタ）が外れて転倒するおそれがあります。



トイレ用洗剤は、便器（陶器部分）以外は使わない

- 他の部分に使用すると、変色、劣化など不具合を生じるおそれがあります。



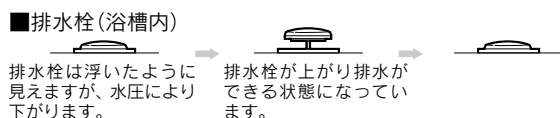
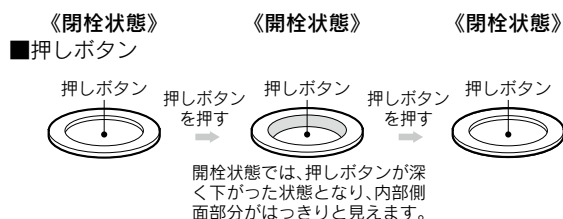
洗面器に手をつけて無理な力をかけない

- 洗面器ががたついたり、ずれたり、破損してけがをするおそれがあります。

浴槽にお湯をためる ①

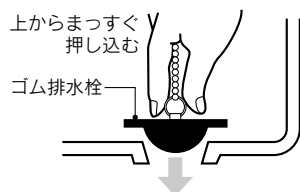
排水栓を開閉する

- ポップアップ排水栓
押しボタンを押すだけで開閉できる排水栓です。



浴槽のお湯が低水位の場合、ポップアップ排水栓からお湯が抜けて、減ることがあります。25cm以上の水位でご使用ください。

- ゴム排水栓
鎖のついたゴム栓を浴槽排水口に上から真つすぐ手で確実に押し込んで、浴槽にお湯をためます。



警告



排水栓は確実に閉める

空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

注意



排水栓の上に乗らない

つまづいてけがをしたり、故障の原因になります。また、排水栓が浮いてお湯が抜ける場合があります。



給湯器からお湯をはる

- 給湯器からお湯をはる場合は、給湯器の取扱説明書をお読みください。

お願い

- お湯はりの温度設定は入浴に最適な温度（40℃前後）にしてください。
極端な温度でお湯をはった状態を長く続けると、浴槽表面やパッキン類を傷め、変色や割れ、水漏れの原因になります。

追いだきをする

- 追いだきする場合は、循環金具の上端より10cm以上になるように水位を設定して追いだきを行ってください。



- 循環金具より下の水位でお湯はりを行った場合、空だきの原因となりますのでご注意ください。

お願い

- 24時間風呂装置は使用しないでください。
浴槽の表面が変色したり、荒れたり、傷む原因になります。

浴槽にお湯をためる ②

風呂フタを置く

浴槽にお湯を入れて放置する場合は、必ず浴槽にフタをしておいてください。

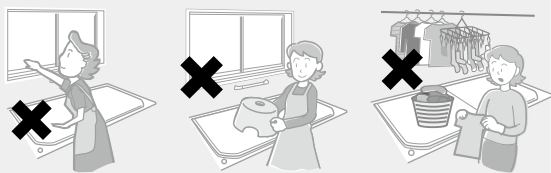
- 風呂フタは浴槽の開口部を均等に覆うように置いてください。

⚠ 警告

- ⊘風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしないおぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ⊘風呂フタの上に、手をついたり、物を置かない変形や割れなど、風呂フタが破損や凹んだりする原因になります。



- ❗風呂フタは両手でしっかり持つ
風呂フタを落とすと、足などを傷めるおそれがあります。また、変形や割れなど、風呂フタが破損する原因になります。
- ❗風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用する
風呂フタが外れたりして、けがややけどをするおそれがあります。

お願い

- 風呂フタは必ず当社専用品をご使用ください。
一般市販品には、一部可塑剤が入っているものがあり、浴槽表面を傷めるおそれがあります。
風呂フタをご購入の際は、お求めの販売店またはサービス代理店までご連絡ください。

風呂フタを収納する

風呂フタ収納がない場合

- 断熱クミフタ
床や浴槽の隅に置いて、倒れないように壁に立て掛けてください。



マキフタ用

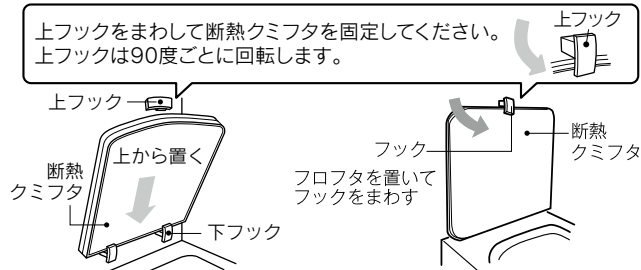
- 折りたたみタイプ
必ずフック部をつまんで上げ下げしてください。

断熱クミフタ用

●3点フックタイプ

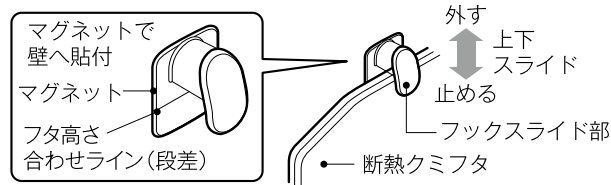
●1点フックタイプ

上フックをまわして断熱クミフタを固定してください。
上フックは90度ごとに回転します。



●スライドタイプ(マグネットフック)

フタ高さ合わせラインに風呂フタ上面を合わせ、スライド部を上下してフタを脱着してください。



お願い

- 物をぶら下げたり、引っ張ったりしないでください。
無理な力を加えるとフック部が外れたり、破損するおそれがあります。
- フック部を引っ掛けたまま風呂フタを取らないでください。
破損するおそれがあります。
- フックに付属のラベルや取扱説明書もあわせてご覧ください。

⚠ 注意

- ❗断熱クミフタを収納フックから取り出す場合は、必ず断熱クミフタを手で押さえながら上フックを回して、取り出す
押さえがないと断熱クミフタが倒れてくるおそれがあります。
- ❗風呂フタを収納フックから取り出す際は、片手で押さえながらフックを外す
押さえがないと風呂フタが倒れてくるおそれがあります。
- ⊘マグネットフックは手をついたり荷重をかけない
フックが外れてけがをするおそれがあります。
- ❗マグネットフックは勢いよくスライドさせない
フックと風呂フタが落下して危険です。
- ⊘フック部が、外れたり、破損した状態で使用しない
引っ掛けたりしてけがをするおそれがあります。
- ❗折りたたみタイプはフック部をつまんで上げ下げする
フック部以外をつまんで上げ下げすると、指をはさむおそれがあります。

浴槽に入る

ご使用にあたってのお願い

⚠ 注意

- ❌ 浴槽に無理な力をかけない
ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。
- ❌ 浴槽から勢い良くお湯をあふれさせない
バスルーム外に水があふれたり、洗い場のフタ（排水フタ）が外れて転倒するおそれがあります。

⚠ 注意

- ❌ 浴槽の上には立たない
足をすべらせたり、浴槽が傾いて転び、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ❗ 入浴前に湯温を確認する
やけどをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ❗ 浴槽は定期的に掃除する
底面についているマイクロストップは、汚れがたまるとすべりやすくなり、けがをするおそれがあります。

●マイクロストップ
浴槽底の凸部に微細な砂目加工を施し、すべりにくくしています。



⚠ 注意

- ❌ 追いだき運転中は、浴槽の循環金具に近づかない
自動運転中は、循環金具から自動的に熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。

給湯器は専用の取扱説明書がありますので、あわせてご覧ください。

風呂水洗浄剤を使わないで

風呂水洗浄剤を使わないでください。
風呂水洗浄剤が入ったお湯を、浴槽に長時間ためておくと、浴槽の変色や排水口の破損、パッキン材を傷める原因になります。

入浴剤は選んで

入浴剤を使うときは、給湯器の取扱説明書、入浴剤の注意書を十分に確認してください。

硫黄分が入った入浴剤や温泉水は使用しないでください。
配管部などを傷めたり、浴槽や水栓を変色させるおそれがあります。

お願い

- 入浴剤を使うときは、給湯器の取扱説明書、入浴剤の注意書を十分に確認してください。
- 入浴剤は、浴槽の底が見える程度の透明感があるものを選んでください。
- 入浴剤は、決められた濃度を守り、浴槽底に滞留しないようによくかき混ぜてください。
- 入浴後は、お湯を放置せず、すみやかに浴槽や浴室を洗い流してください。

使ってはいけない入浴剤

- 硫黄、塩分・塩化ナトリウム、酸性、アルカリ性のもの
腐食のおそれがあります。
- 乳白色・白濁剤、オイル系、お湯に溶けにくい固体成分を含むもの
給湯器や配管を傷めるおそれがあります。
- 天然温泉水 浴槽の変色のおそれがあります。

やってはいけないこと

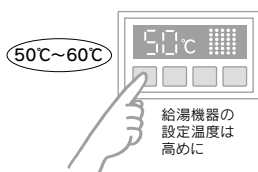
- 発泡系（炭酸）の入浴剤を使いながら、追いだきの運転をする
機器の故障原因になるおそれがあります。

洗い場で水栓を使う ①

ご使用にあたってのお願い

給湯機器の設定温度は希望の吐水温度より高めに設定

快適な吐水温度を確保するために50～60℃設定をおすすめします。



詳しくは給湯機器や水栓の専用の取扱説明書をご覧ください。

操作部以外は触らずに

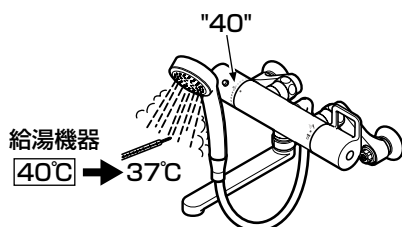
お湯を出すと水栓表面が熱くなるので操作部以外は触らないでください。



サーモ水栓のしくみ

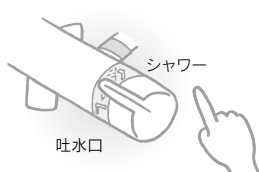
サーモ水栓は、湯と水を混合して、吐水温度を調整しています。このため、ガス給湯機器や電気温水器などの給湯機器で設定している温度より、吐水温度が低くなります。

(例) 給湯機器の設定を40℃、サーモスタット混合栓の目盛りは"40"でも、吐水温度は37℃に下がるなど低下する温度は水圧などご使用の条件によって異なります。



切り替え操作はよく確かめて

切替ハンドルはシャワーと吐水口の位置をよく確かめて操作してください。



湯温の確認も忘れずに

水栓からお湯を出すときは洗面器などにお湯をためて手で軽く温度の確認をしてください。



ハンドル操作はゆっくりと

切替ハンドルを急激に動かすと配管を傷める原因になりますのでゆっくりと操作してください。



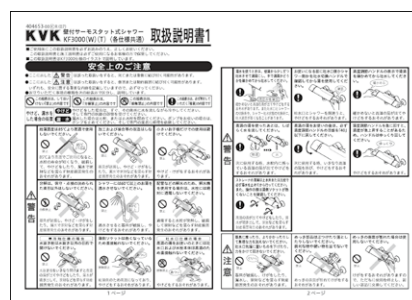
熱いお湯には気をつけて

熱いお湯を出したあとは水栓の中が熱いのでしばらく水を出してください。



専用説明書の確認

水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。



壁付水栓の場合

水栓・シャワーヘッドはこの他のタイプが使用されます場合があります。

割り込み

Q & A

Q. シャワーヘッドの水が、なかなか止まらないのですが。

A. メタル調やマッサージタイプの大きなヘッドのシャワーは水切れに時間がかかります。しばらくして(1分程)止まりますので異常ではありません。



洗い場で水栓を使う ②

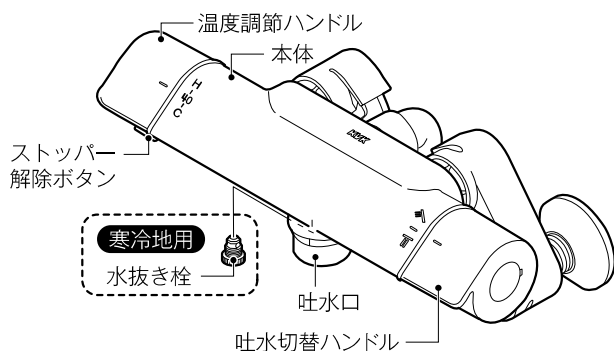
壁付サーモシャワー水栓

専用説明書の確認



- 洗い場水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。

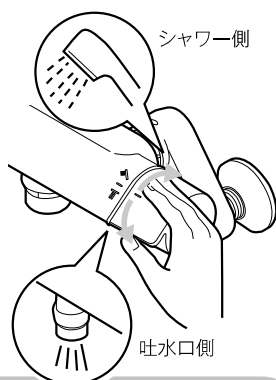
各部のなまえ



水栓はこの他のタイプが使用される場合があります。

吐水・シャワーの切替

- シャワーは、切替ハンドルを上にならすと水が出ます。また、上いっぱいにならすと流量が最大になります。
- 吐水口は、切替ハンドルを下にならすと水が出ます。また、下いっぱいにならすと流量が最大になります。

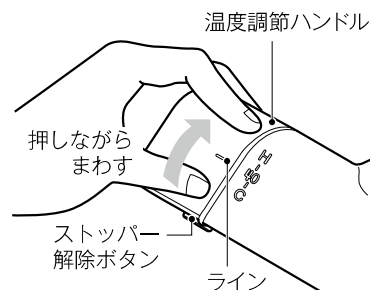


お願い

- メタル調のシャワーヘッドは、ぶついたり落としたりしないでください。
表面のメッキが割れてけがをするおそれがあります。万々メッキが割れた場合は、直ちに新しいシャワーヘッドに交換してください。
- ワンストップシャワーの使用後は、必ずシャワー止水ボタンを出の状態にして、水栓金具本体のハンドルで止水してください。
水栓金具本体のハンドルで止水しないと、器具が破損するおそれがあります。

温度の調節

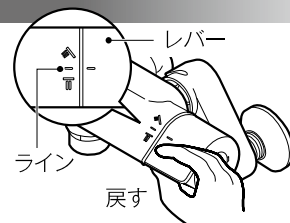
- 温度調節ハンドルをまわし、好みの温度をラインに合わせてください。目盛りは『40』を目安としてください。
- 40℃以上のお湯を出すには、ストッパー解除ボタンを押しながらハンドルをまわしてください。
- ストッパー解除ボタンを押して高温のお湯を出した場合は、ハンドルを必ず目盛り『40』以下に戻しておいてください。



目盛りの『40』は吐水温度の目安です。

水(湯)を止める

- 切替ハンドルのレバーを水栓本体のラインの位置まで戻すと水が止まります。



割り込み

Q & A

Q. シャワーヘッドの水が、なかなか止まらないのですが。

A. メタル調やマッサージタイプの大きなヘッドのシャワーは水切れに時間がかかります。しばらくして(1分程)止まりますので異常ではありません。



凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因になります。
- 凍結のおそれがあるときは、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- 凍結が予想される地域で水栓を使うときは、水栓内の水が凍らないよう凍結予防の作業を行ってください。

凍結による破損は保証期間内でも有料修理になります。

一般地用の場合

- 一般地用の水栓は以下の処置によって凍結を予防してください。
- 水栓より少量の水を出す。 ●配管部などに保温材を巻く。

寒冷地用の場合

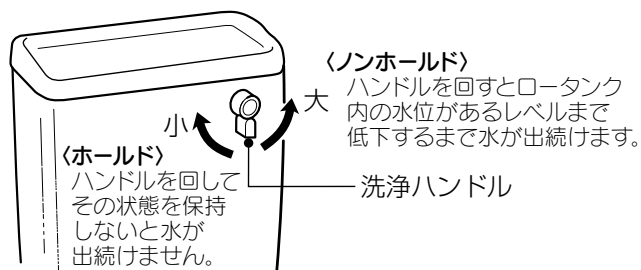
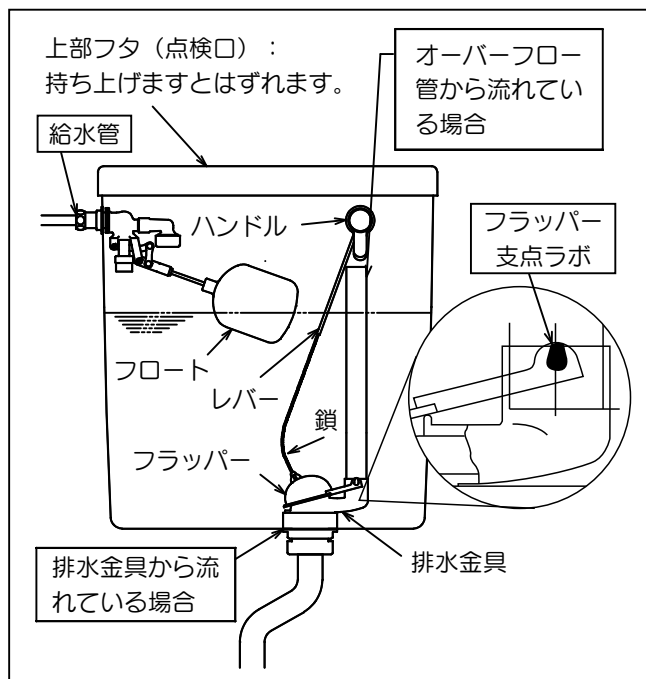
詳しくは専用の取扱説明書をお読みください。

ロータンク・便器を使う

ロータンクについて

(便器後側に設置してある場合)

- ロータンクは便器の汚物を流すために必要な水をためておく物です。ハンドルを引くと水が流れ自動的に水が供給されます。
- ロータンクの中へ異物(ピン、缶等)を入れないでください。流れが悪くなります。



水が止まらない場合

- オーバーフロー管から流れている場合はタンク内の水が所定の水量より異常に多い場合です。この場合にはフロート(白い浮玉)がタンクの壁面に当たって作動していないため、フロートを壁面より離してください。(水が供給されていない場合も同じです。)
- 排水金具から流れている場合はフラッパーが外れた場合とフラッパーと排水金具との間にゴミ等がからまってフラッパーと金具が密着していない場合です。フラッパーの支点ダボを差込むかフラッパーを上げてゴミを取り除いてください。

水がでない場合

- ハンドルを引いても水が出ない場合はレバーと鎖が外れている場合です。上部フタを外しフラッパーの所で2環位たるむように差込んでください。

その他使用上の注意

コンセントは水嫌い

- コンセントに水をかけないでください。漏電して使用できなくなります。
- ぬれた手でさわらないでください。感電の恐れがあります。

シャワーは浴槽内で

(便器付のタイプ)

- シャワーは浴槽内でカーテンをしめてご使用ください。カーテンをあけてシャワーを使用するとカウンター、便器などが濡れて使いづらくなったり、室内へお湯が飛散することがあります。

便座を乱暴に扱わないで

- 便座、フタの開閉は乱暴に行わないでください。
- 踏台として使用しないでください。
- 便座、フタには塗料、殺虫剤、マニキュア、シンナーなどを付着させないでください。
- 便座、フタの軸部に油などをささないでください。

便器に流してはいけないもの

- 新聞紙、紙おむつ、生理用ナプキンなど、詰まりやすいものは流さないでください。
- 鉛筆、くし、歯ブラシなどを便器の中へ落としますと内部でつまります。誤って落としたときは水を流す前に必ず拾い出してください。
- 水に溶け難いトイレtpーパーは、使用しないでください。

洗い場でお湯を使う

床について

洗い場の床は排水効果が高く、またすべりにくい微細なパターンとなっています。このパターンの性能を維持させ、長く快適にご使用いただくためには、定期的なお手入れが必要になります。

36ページ「排水・床まわりのお手入れ」に従ってください。

- 床が乾かない、水が残る原因
 - ・床にものが置かれている
 - ・床が汚れていたり、ヘア/ボディケア製品が付着している
 - ・湿度が高い、または換気が不十分な場合など
 - ・床が乾きはじめた後に滴下した水滴(壁、カウンター、ドア、ドア下枠、シャワーヘッドなど)
 - ・床パターンがない床の外周部や排水フタの水滴
- 乾いた布で拭き取っておくと乾燥に時間がかかりません。

注意



バスルーム内は石けん液などですべりやすくなるので気をつける転んでけがをするおそれがあります。

お願い

- ストッキング等ですり足をしないでください。破れるおそれがあります。

洗い場での排水について

洗い場の排水口には、排水トラップ(水をためて臭気止めをする機構)がついています。

- この排水トラップは、洗い場の排水口と浴槽の排水口がつながっています。そのため洗い場からバケツなどで水を急激に流すと浴槽排水口の水位が上がりますので、静かに流してください。



注意



排水口にシンナーなどの溶剤を流さない
60℃以上のお湯を流さない
排水部分が損傷して、水漏れの原因になることがあります。

お願い

- 排水口のヘアキャッチャーを取り外した状態で使用しないでください。
毛髪やごみなどの詰まりの原因となります。
- 排水トラップの封水を切らさないでください。
封水がなくなると、排水管内に発生しているガスが、メッキ・金属製品やゴム部品の腐食や変色の原因になります。

割り込み

Q & A

Q.旅行から帰ってきたら、バスルームから変なおいがしました。異常でしょうか。

A.長期間留守にした場合、排水トラップにためている水:封水が蒸発し、排水管の臭気がぼり、バスルームに悪臭が発生する場合があります。この場合は、洗い場と浴槽の排水口に洗面器1杯の水をそれぞれ静かに流し、排水トラップの封水をためて排水管の臭気を抑えてください。

Q.使用できない洗面器・風呂いすはありますか？

A.浴室用以外のものは避けてください。なお、浴室用であれば木製のものでもご使用できます。

Q.毛染め液をこぼしたらどうなりますか？

A.染み込んで取れなくなるおそれがあります。広がらないようすぐにふき取って、洗い流してください。

Q.お手入れで取れない汚れはありますか？

A.さびがつくと取れなくなります。

ヘアピンやカミソリの刃などを床に置いたままにしないでください。もらいさびがつきます。

Q.除菌剤すてヘアキャッチャーや排水トラップまわりの銅が黒や緑に変色しています。異常でしょうか？

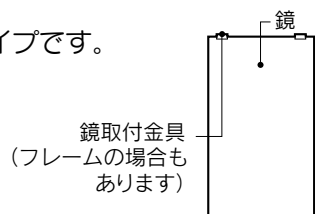
A.銅の表面が酸化したもので異常ではありません。10円玉が黒ずむのと同じ現象です。P41のお手入れの方法をご覧ください。

鏡を使う

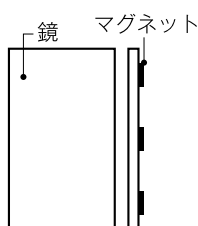
鏡について

- 一般タイプの鏡
くもり止め機能なしタイプです。

湯気でくもります。



- マグネットでつけるミラー
くもり止め機能のない樹脂
製の鏡です。
マグネットで取り付けま
す。



お願い

- 鏡に物をぶついたり、たたいたりしないでください。
割れるおそれがあります。

割り込み

Q & A

Q. 鏡がくもるのはなぜでしょうか。
また、くもらないようにする方法
はありませんか。

A. 鏡のくもりは、入浴中の温かい空気に含まれる水分が冷たい鏡の表面にふれ、水滴となって現れる現象です。この水滴の粒が鏡を見づらくさせるのです。
一般タイプの鏡の場合は、石けん水を含んだタオルで鏡の表面をふいていただくと水膜ができ、一時的にくもりを抑えることができますのでお試しください。

マグネットでつけるミラー

警告



ペースメーカーなど体内に植え込み型医療機器をご使用の方は、使用しないでください。
医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。



電子機器（バステレビ等）や、磁気カードなどの磁気の影響を受ける可能性のあるものには近づけないでください。
正常な動作を損なうおそれがあります。



落下した時に危険となる位置では使用しないでください。
けがをするおそれがあります。

注意



マグネットタイプは落下するおそれがあります。

- 開き戸や折戸を開いたときに干渉する位置に取り付けしないでください。
- 壁目地部など凸凹のある面に取り付けしないでください。
- ぶら下がったり、乗ったり、荷重をかけないでください。



移動時は引きずらず一度はがした後再度貼付けてください。

壁に傷が付くおそれがあります。
壁にマグネットの色が付着するおそれがあります。



熱湯をかけたり、湯水や洗剤への漬け置き、および長時間高湿環境へさらし続けることをしないでください。
鏡面が劣化しやすくなります。



直射日光のあたる場所、高温になる場所では使用しないでください。
鏡面が劣化しやすくなります。



樹脂製です。像がわずかに歪んで見える場合があります。

器具類を使う①

専用取扱説明書の確認

以下の機器は専用の取扱説明書をご用意していますので、
使い方はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



換気扇



換気乾燥機



バスタレビ



マグネットで
つけるミラー



マグネットで
つけるフロタ
収納フック

給湯機やその他の機器についても、専用の取扱説明書が
ある場合は、よくお読みになって正しくご使用ください。

照明

警告



照明器具にタオルなどを掛けない
過熱して、火災の原因になるおそれがあり
ます。

照明器具のカバー（グローブ）を外し
たり、破損したまま使わない
感電したり、電球が割れてけがをするおそ
れがあります。

照明器具のグローブに荷重を加えない
グローブが落下してけがをするおそれが
あります。

LEDランプのLED素子にはバラツキがあるため、
同じ形式でも光の色、明るさが異なることがあります。

お願い

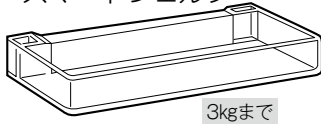
- 器具の改造や部品の交換は行わないでください。
落下、感電、火災などの原因となります。
- ランプを外したまま、使用しないでください。
感電、火災などの原因となります。
- 点灯中及び消灯後しばらくは高温になっていま
すので、照明には手を触れないでください。
やけどの原因となります。
- LEDランプが入った照明を長時間見つめないで
ください。
目がチラつくことがあります。
- 照明には直接水やお湯を
かけないでください。
故障の原因となります。



器具類を使う ②

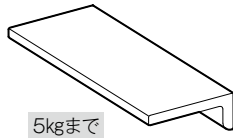
収納棚

- ワイドシェルフ
- スマートシェルフ



3kgまで

- プレーンシェルフ



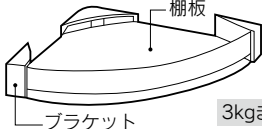
5kgまで

- フロントシェルフ



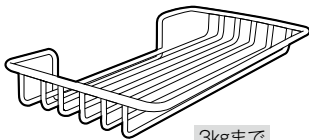
2kgまで

- コーナーシェルフ



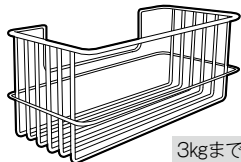
3kgまで

- ワイヤーラック(浅型)



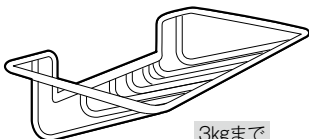
3kgまで

- ワイヤーラック(深型)



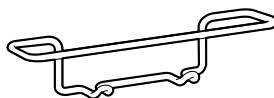
3kgまで

- ワイヤーラック(平型)



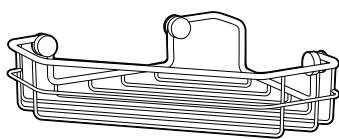
3kgまで

- ワイヤーボトル掛け



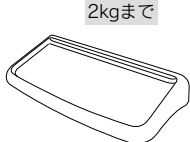
3kgまで

- ワイヤーラック(コーナー型)



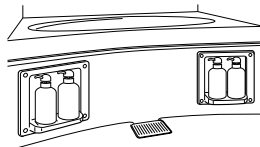
6kgまで

- 化粧棚



2kgまで

- 下部点検口フタ収納スペース



2kgまで

アドバイス

ワイヤーラックは、水切れの良い構造となっています。

高さのあるシャンプーボトルなどで底部面積が小さいもの(直径6cm以下程度)を浅型タイプに置いた場合、不安定になることがあります。

また、コーナー型の場合は、深さはありますが、ワイヤーの間隔が広がっています。

もし、ボトルの底部がだ円形状であれば、長い側をワイヤーと直交させる向きで置く方が安定します。お使いになるボトルでお試しの上、ご使用ください。

お願い

- 各棚(1段ごと)に ■ で表示した以上のものを置かないでください。特にワイヤーラック(コーナー型)は、平均的にものを置いてください。

置くものの重さが限度を超えたり、かたよって置くと変形や破損の原因になり、置いているものが落下してけがをするおそれがあります。

- 棚にぶら下がったり、強く引っばらないでください。

破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。

- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料、バスオイルなどの入浴剤や洗剤を置く場合、液だれがないよう、ふきとって置いてください。

液に含まれる成分が棚を傷めるおそれがあります。

- さびやすいものを棚に放置しないでください。もらいさびにより、さびがとれなくなるおそれがあります。

器具類を使う ③

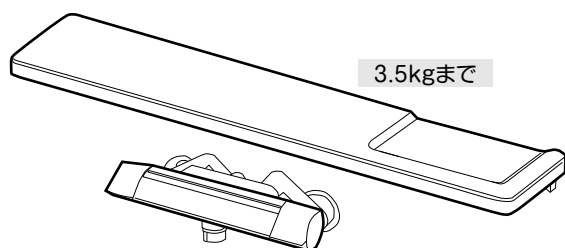
クリンかるわざシェルフ

●クリンかるわざシェルフ

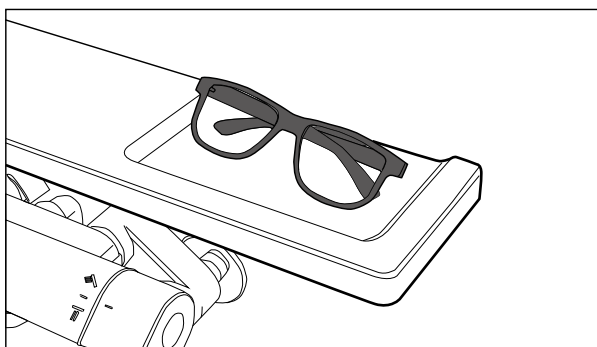
シェルフは取り外すことができます。

取り外し、取り付けの方法は、お手入れのページ
をご覧ください。  48ページ

使い方



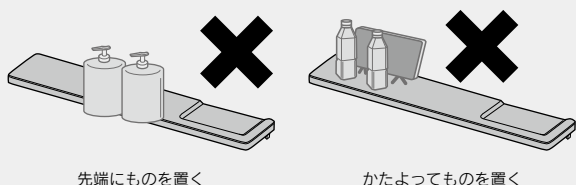
凹み部分にメガネなどの小物類を置く事ができます。



⚠ 注意

- ❗ クリンかるわざシェルフは、棚全体で
3.5kg以下のものを置いて使用する。

置くものの重さが限度を超えたり、先端に過
度な荷重をかけると変形や破損の原因になり、
置いているものが落下してけがをするおそれ
があります。

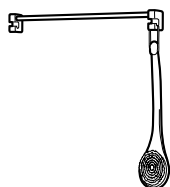


器具類を使う ④

タオル掛け

タオル掛けのフック付タイプは、ブラシなどの小物を下げて使用できます。

- フック付きタオル掛け



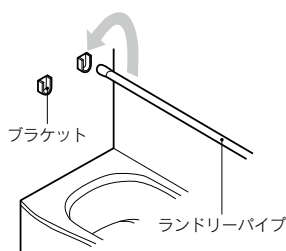
⚠ 注意

- ❌ タオル掛けにつかまり立ち上がったたり、ぶら下がったりしない
破損したり、転倒などでけがをするおそれがあります。

お願い

- タオル掛けに1kg以上のものを掛けないでください。
変形や破損の原因になります。

ランドリーパイプ



⚠ 注意

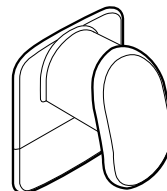
- ❌ ランドリーパイプにぶら下がらない
破損したり、転倒などでけがをするおそれがあります。

お願い

- ランドリーパイプに10kg以上のものを掛けないでください。
パイプが外れるおそれがあります。

マグネットでつけるフロタ収納フック

取り外しができて、フタにあわせて設置場所を変えられます。



⚠ 警告

- ❌ ペースメーカーなど体内に植え込み型医療機器をご使用の方は、使用しないでください。
医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。
- ❌ 電子機器（バステレビ等）や、磁気カードなどの磁気の影響を受ける可能性のあるものには近づけないでください。
正常な動作を損なうおそれがあります。
- ⚠ 落下した時に危険となる位置では使用しないでください。
けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ❌ マグネットタイプは落下するおそれがあります。
 - 開き戸や折戸を開いたときに干渉する位置に取り付けしないでください。
 - 壁目地部など凸凹のある面に取り付けしないでください。
- ⚠ 移動時は引きずらず一度はがした後再度貼付けてください。
壁に傷が付くおそれがあります。
壁にマグネットの色が付着するおそれがあります。
- ❌ フックに手をついたり、物を引掛けるなど荷重をかけないでください。
けがをするおそれや、フタとフックが落下して危険です。

器具類を使う ⑤

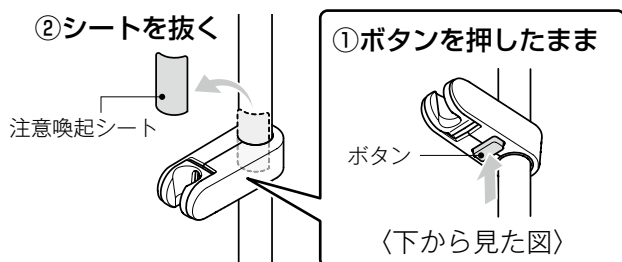
シャワーフック付握りバー

(シャワーフックが正面向きの場合)

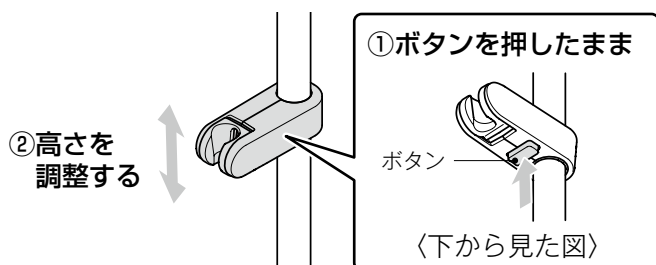
シャワーフック付握りバーは、シャワーフックが上下スライドして、使いやすい位置に高さや角度を調整できます。

●フロントフックタイプ

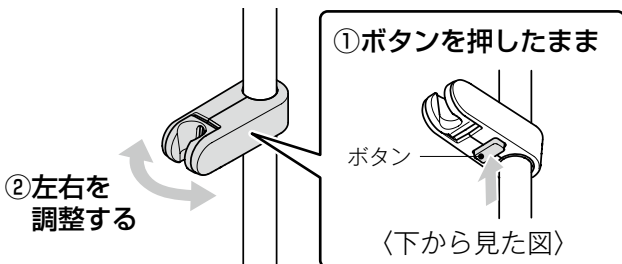
はじめて使用するとき



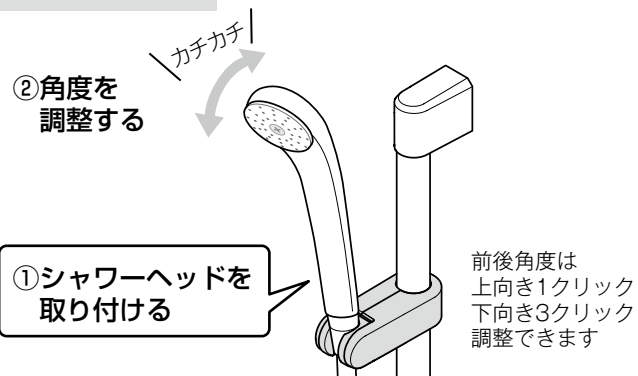
高さ調整の仕方



左右調整の仕方



角度調整の仕方



お願い

- シャワーフックにつかまり、立ち上がったたりしないでください。
無理な力が加わり、上下に動き転倒などでけがをするおそれがあります。
- 上下移動は必ずボタンを押しながら行ってください。
無理な力で移動させるとスライド機構の破損の原因になります。
- シャワーヘッドを引っ掛ける際は、シャワーフックにしっかりと掛かったか確認してください。
シャワーヘッドを落としてけがをするおそれがあります。
- シャワーフックを鏡にぶつけないでください。
- 角度調整はゆっくり行ってください。
- シャワーの勢いが強い場合は、吐水量を調整してご使用ください。
シャワーの勢いで角度や向きが変わったり外れたりするおそれがあります。
- バーに付着したシャンプー・リンス・洗剤などは十分に洗い流してからご使用ください。
付着したまま使用されますと、フックの保持力が弱まるおそれがあります。
- シャワーヘッドからの水垂れが気になる場合は、前後角度を調整してください。

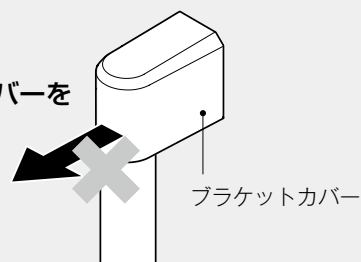
握りバー

⚠ 注意

- ⊘ 握りバーの、ブラケットカバーを外して使用しない

握りバーが破損したり、けがをするおそれがあります。

ブラケットカバーを外さない



ドアを開閉する ①

ご使用にあたってのお願い

⚠ 注意



ドアに勢い良く水をかけない
水漏れのおそれがあります。

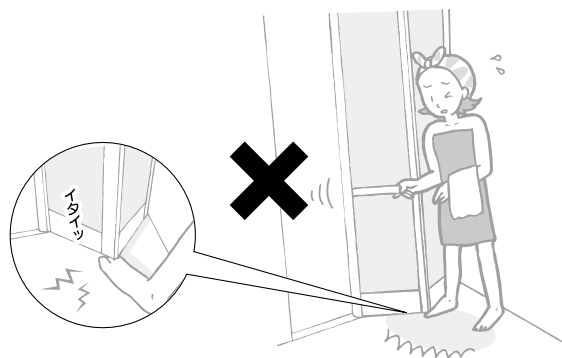


ドアのパッキンが切れたり、外れたまま
使わない
水漏れのおそれがあります。

ドアの開閉は
勢いよくしないで

ドアを勢いよく開閉したり無理な力を加えたり
しないでください。

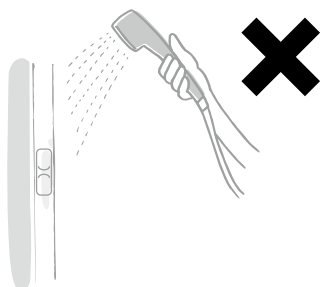
手や足を挟んでけがをしたり、バスルーム外に水や
お湯が出るおそれがあります。



ドアのつまみ(ロック)に
シャワーをかけないで

ドアのつまみ(ロック)にシャワーをかけないで
ください。

ロックの故障原因になるおそれがあります。



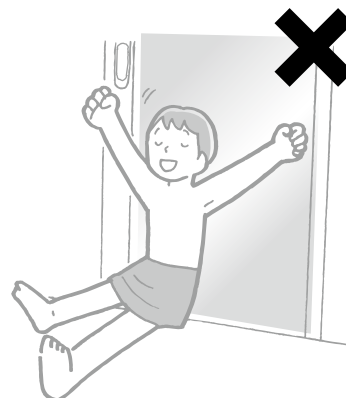
ハンドル(引手)に
体重をかけないで

ドアのハンドルや引手に体重をかけたり、お子
さまがぶら下がったりしないでください。
ドアが外れ、けがをするおそれがあります。



ドアにずっと
寄りかからないで

ドアにずっと寄りかからないでください。
ドアの面材(樹脂の部分)が変形したり、割れてけが
をするおそれがあります。



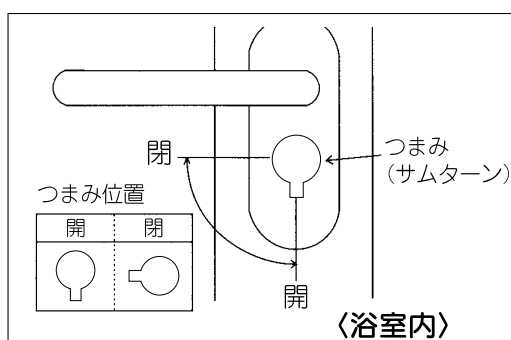
ドアには換気口(ガラリ)があるものとないものが
あります。タイプによっては操作が異なる場合があ
りますので、ご使用のドアのタイプを確認ください。

ドアを開閉する ②

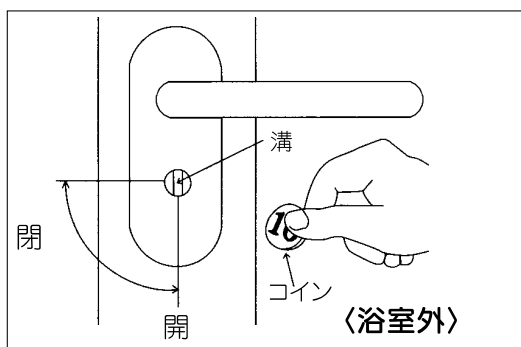
框戸(ガラリあり)

ロック(施錠)する

- 浴室に入り錠をかける場合
レバーハンドルの下つまみ(サムターン)を90°回してください。
- 錠をかけた浴室からでる場合
レバーハンドルの下つまみ(サムターン)をもとにもどしてください。レバーハンドルを下げますと、ロックは解除されます。



- 錠をかけてある浴室に入る場合
つまみの溝にコイン等押し当てて回しますと、ロックが解除されドアを開くことができます。



アドバイス

小さいお子さまがいるご家庭ではバスルームをご使用にならないとき、チャイルドロックをかけておくと、お子さま1人で入りにくくなりますので、ご活用ください。

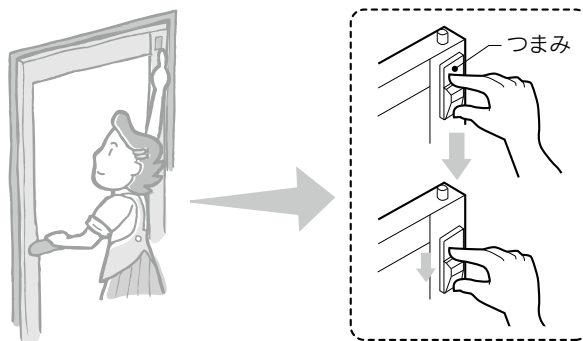


ドアを取り外す

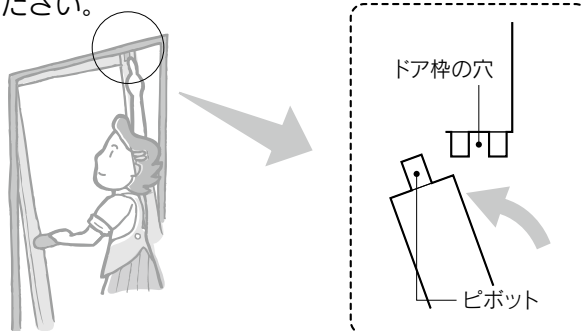
非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

取り外し方

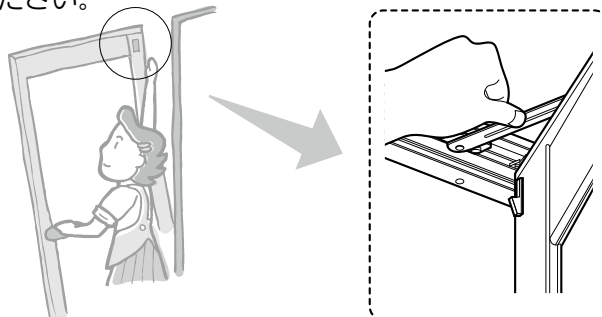
- ①チャイルドロックを解錠します。
- ②ドアロックのレバーハンドルを持ちながらドア吊り元上部のつまみをゆっくり下げてください。



- ③つまみを下げたままドア上部をバスルーム内側に少し倒し、ドアのピボットをドア枠の穴から取り外してください。



- ④両手でしっかりとドアを持ち、脱衣室側に取り外してください。その際、アームストッパーは持ち上げてください。



取り付け方

取り付けは逆の手順で行ってください。

⚠ 注意

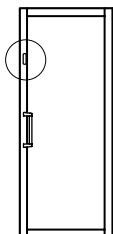
⊘ 非常時以外はつまみに触らないでください。

ドアを開閉する ③

開き戸(ガラリなし)

ロック(施錠)する

バスルームからの
施錠と解錠



解 錠

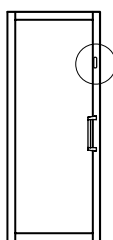
つまみを縦に
まわしてください。

つまみ
(サムターン)

施 錠

つまみを横に
まわしてください。

脱衣室側からの
施錠と解錠 (非常救出時)



解 錠

コインなどでボタンを
縦にまわしてください。

ボタン

施 錠

コインなどでボタンを
横にまわしてください。

アドバイス

小さいお子さまが
いるご家庭ではバスル
ームをご使用にならないと
き、脱衣室側から施錠し
ておくと、お子さま1人
で入りにくくなりますの
で、ご活用ください。



ドアを取り外す

非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

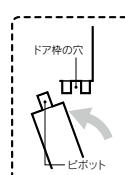
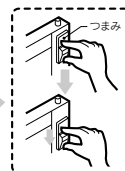
取り外し方

① ロック(つまみ)を解錠します。

② ドアのハンドルを持ちな
がらドア吊り元上部の
つまみをゆっくり下げ
てください。

③ つまみを下げたままド
ア上部をバスルーム内
側に少し倒し、ドアのピ
ボットをドア枠の穴から
取り外してください。

④ 両手でしっかりとドアを
持ち、脱衣室側に取り外
してください。その際、
アームストッパーは持ち
上げてください。



使い
方

取り付け方

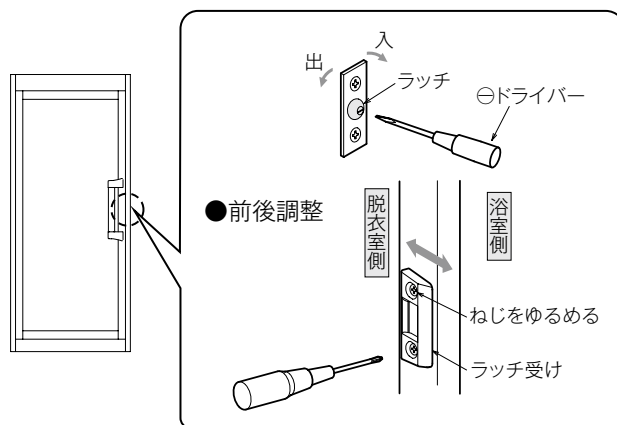
取り付けは逆の手順で行ってください。

⚠ 注意

⊘ 非常時以外はドア吊り元のつまみに触らな
いください。

ドア開閉の調節

● ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、閉ま
りにくいときは、ドアのラッチ(ボール状)の出っ張り
と、ドア枠のラッチ受けの位置を調整してください。



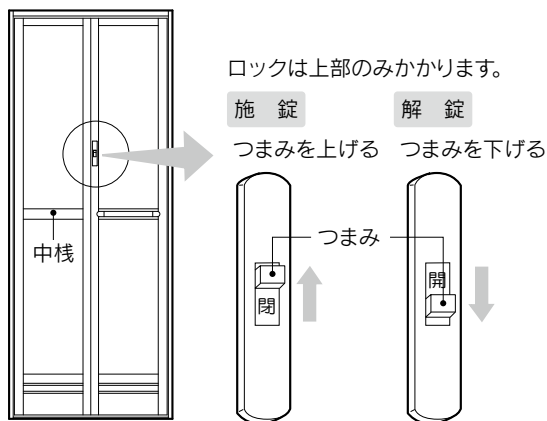
詳しくは44ページをご覧ください。

ドアを開閉する ④

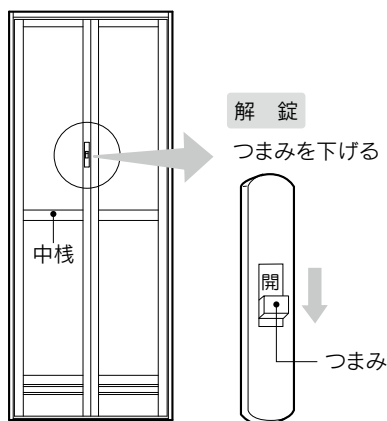
折戸(ガラリあり、なし共通)

ロック(施錠)する ※ロック付きの場合

●バスルームからの施錠と解錠



●脱衣室からの解錠(非常救出時)

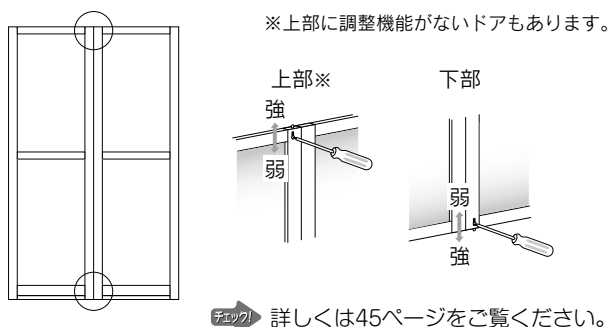


必ずドアを閉めた状態でつまみを操作してください。
中棧のないタイプもあります。

ドア開閉の調節

●開閉力調節方法

開閉が軽すぎる、または重すぎる場合は、図のねじをゆるめて、上下に調整してください。調整後はねじを確実にしめてください。

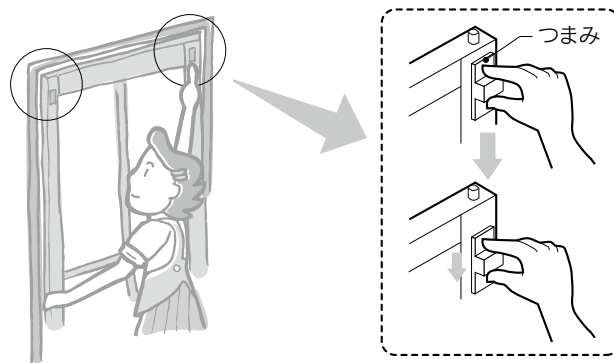


ドアを取り外す

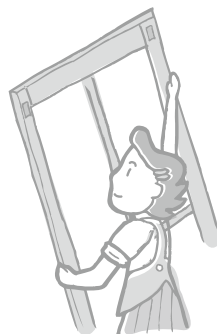
非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

取り外し方

- ① ロック付きの場合、解錠します。
- ② ○で囲んだ部分のつまみ(2ヶ所)を下げながらドア上部をバスルーム側に倒してください。
その際ドア上部は片方ずつ外してください。



- ③ 両手でしっかりとドアを持ち、脱衣室側に取り外してください。



取り付け方

取り付けは逆の手順で行ってください。

ドア本体に貼られている取り付け方のラベルも参照してください。

⚠ 注意

⊘ 非常時以外はつまみに触らないでください。

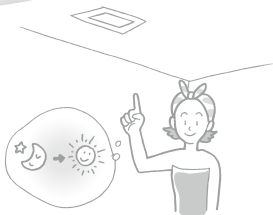
換気する

換気の心がけ

バスルームを蒸気のこもったままにしておくと、悪臭やかびなどの発生原因になります。
また、バスルームの傷みが早くなることもありますので、換気、乾燥を心がけましょう。

換気は3時間を目安に

不十分な換気はかびの原因になります。
入浴後、換気扇を3時間を目安に運転してください。



24時間換気に対応していない換気扇で24時間の換気運転をすると、換気扇のご使用年数が極端に短くなります。専用の取扱説明書もあわせてお読みになって、ご使用ください。

入浴中の換気は避けて

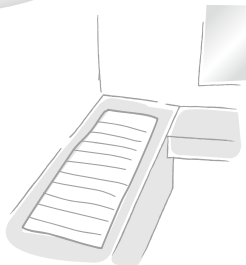
換気扇内で発生した結露水が落ちてきたり、ドアのガリから脱衣室の空気が流れ込み寒く感じる場合がありますので、入浴中の換気は避けてください。



24時間換気を行っている場合は、入浴後に必ずスイッチを入れて24時間換気を続けてください。

風呂フタはこまめに置いて

浴槽にお湯がある時は必ず風呂フタをして換気してください。入浴中以外はこまめに風呂フタを使用しましょう。



入浴後は水をかけて

最後に入浴した人が壁や床に冷水のシャワーをかけておくと、こもっていた蒸気が冷えて、換気効率が上がります。



床面、天井および浴槽の表面に付いた水滴は、換気扇をまわしても、湿度の高い雨の日や寒い冬の日等には取れないことがありますのでご了承ください。特に床の凹凸パターン等に一部水滴が残りますのでご了承ください。

専用説明書の確認

換気扇、換気乾燥機は専用の取扱説明書をご用意しています。使い方などはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



換気乾燥機
の場合



換気扇の場合

換気扇、換気乾燥機はこの他のタイプが使用される場合があります。

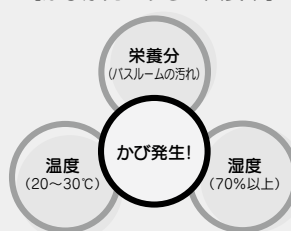
割り込み

Q & A

Q. 換気していれば
かびは発生しませんか。

A. かびは温度、水分、栄養源の3点が揃うと繁殖するので、換気だけでかびの発生を抑えることはできません。
かびの栄養源になるバスルームの汚れを取り除いてから、湿気を防ぐための換気をするのが、かびの発生を抑えるポイントになります。
かびが生えない清潔なバスルームを保つには、こまめなお手入れと十分な換気を心がけましょう。

【かびが発生する3大要素】



快適に使っていただくために

床・浴槽・カウンター

お願い

- おもちゃや硬いものでこすったり、ひきずったり、重くて硬いものを落さないでください。傷が付いたり、破損するおそれがあります。
- ヘアピンやカミソリの刃などを置いたままにしないでください。もらいさびがつくおそれがあります。
- 浴槽に熱湯(60℃以上)を入れないでください。表面が変色したり傷む原因になります。

目地・コーキング・ドアパッキン

お願い

- 床、壁、天井などの継目部分にある目地やコーキング、ドアパッキンを傷つけたり、切ったり、切れ目から引っ張ったりしないでください。水漏れのおそれがあります。
- 入浴後、目地やコーキング、ドアパッキンにかびなどが生えないよう換気してください。お手入れで取れないかびがついた場合は、目地やパッキンの交換またはコーキングの打ち直しが必要になります。

壁・天井・ドア

お願い

- 硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。傷が付く破損するおそれがあります。
- 壁、天井への穴あけ、釘打ちなどは絶対にしないでください。
- 壁面に吸盤付の石けん受けなどを取り付けしないでください。吸盤が壁面を変色させることがあります。吸盤が直接壁面に触れないように注意してください。

その他

お願い

- 折戸のパネルを開け閉めする際、摺動性が悪く、重い場合は、お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。
- 部材や器具、部品などが壊れたり、不具合で使えなくなった場合は、すぐに修理をご依頼ください。
そのままにしているとけがをしたり、元に戻せなくなります。
- お手入れの目的以外で、指定していない部品を取り外したり、ねじなどを緩めて、分解しないでください。
元の状態に戻せない場合は、本来の機能・強度に戻らず、故障の原因になります。
- バスルーム内でタバコを吸ったり、その他の火気(コンロ、ストーブなど)を使用しないでください。
火災、コゲなどの原因になります。
- 毛染液、染料を使ったあとは軽くふき取り、すぐに洗い流してください。
しみ込んで取れなくなるおそれがあります。
- シャンプーなどの洗剤、入浴剤は部材に残らないよう洗い流したり、ふき取ってください。
液に含まれる成分が部材を傷めるおそれがあります。

高断熱浴槽について

高断熱浴槽仕様の場合は、その優れた性能を生かすため、温かさを逃さない入浴を心がけてください。

風呂フタはこまめに置いて

風呂フタをこまめに置いて、浴槽のお湯が冷めるのを抑えましょう。

入浴中の換気は避けて

入浴中の換気はせっかく温まった浴室の空気を逃がすことになるので避けてください。

ドアの開閉はやさしくしっかりと

ドアが閉まっていないと、温まった浴室の空気が冷めてしまいます。ドアはやさしくしっかりと閉めましょう。

お手入れのキホン ①

この章ではバスルームの「お手入れのキホン」を紹介しています。
バスルームは部材の汚れや種類によってお手入れ方法が違います。
それぞれにあったお手入れを怠ると、傷や汚れの原因となります。
「キホン」に応じた適切なお手入れを行ってください。

キホン1

部分ごとの汚れを
知りましょう。



お手入れを始める前に
お読みください

キホン2

洗剤と道具は
正しく使いましょう。



キホン3

お手入れの計画を
立てて実践しましょう。



お手入れのキホン ②

キホン1 部分ごとの汚れを知りましょう。

天井

- おもな汚れ
ほこり、かび

気をつけること

お手入れをしたときの天井に付いた洗剤を洗い流すためのシャワーは、換気扇などの機器にかからないようにしてください。

壁

- おもな汚れ
かび、飛び散ったシャンプー

気をつけること

飛び散ったシャンプーなどの洗剤を放っておくとかびの原因になります。

浴槽

- おもな汚れ
湯あか、もらいさび

気をつけること

硬いスポンジやブラシ、クレンザー(みがき粉)などを使うと傷が付きます。また、ヘアピンなどを置きっぱなしにすると、もらいさびが付いてしまいます。



排水まわり

- おもな汚れ
髪の毛などのごみ、ぬめり

気をつけること

髪の毛が排水トラップにたまったままにしておくと排水しにくくなります。

割り込み

Q & A

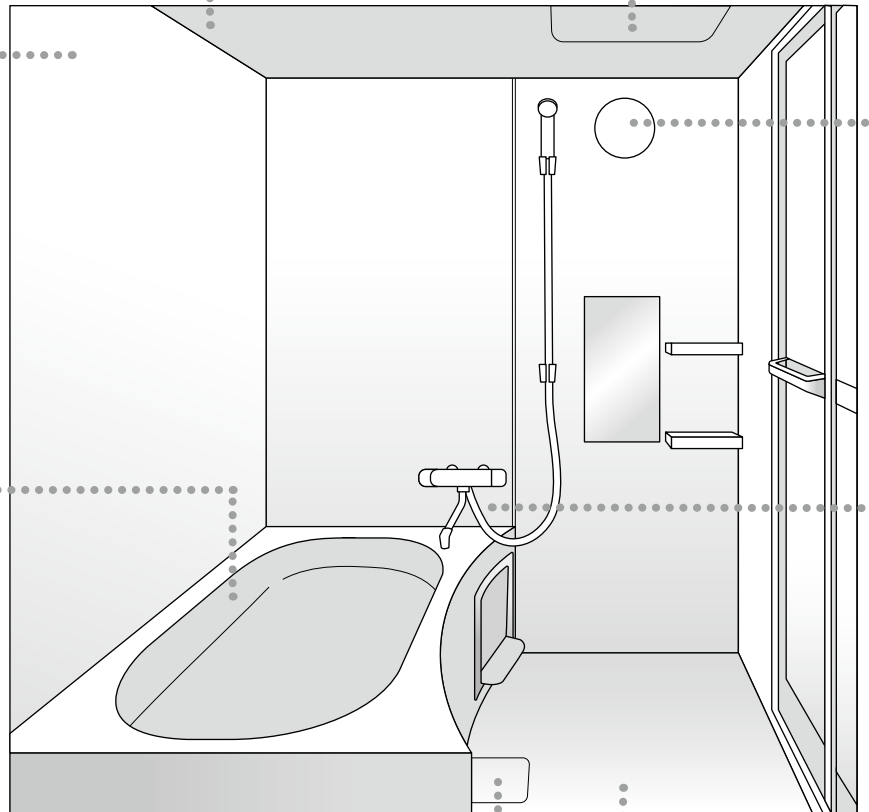
Q. ステンレスは錆びない?

A. ステンレスは腐食耐性が高く、劣化やさびが起き

にくい特性を持つ金属です。しかし、おかれた環境(塩素系のカビ取り剤、もらいさびなどの放置)によっては、劣化を早め、さびてしまうことがあります。

・カビ取り剤を長時間放置せず、直ぐにふき取る

・もらいさびは早めに落とすようにしてください。



ドア

- おもな汚れ
かび、飛び散ったシャンプーなどの洗剤

気をつけること

飛び散ったシャンプーなどの洗剤を放っておくとかび、ぬめりの原因になります。パッキンにかびが生えると落ちにくくなります。

換気扇類

- おもな汚れ
グリルに付くかび、フィルターのごみ

●**気をつけること** グリルを外して洗うときは電源スイッチを切ってください。

照明

- おもな汚れ
カバー(グローブ)に付くかび

●**気をつけること** カバー(グローブ)を外して洗うときはスイッチを消してください。

水栓

- おもな汚れ
水栓本体:水滴のあと・ストレーナーの目詰まり
ホース:かび

●**気をつけること** 水滴のあとはそのままにしておくと頑固な汚れになって落としにくくなります。

カウンター

- おもな汚れ
水あか、シャンプーなどの洗剤や化粧品の液だれ

●**気をつけること** シャンプーなどの洗剤の液だれを放っておくとかび、ぬめりの原因になります。クレンジングオイルや整髪料、アロマオイルなどの液だれを放っておくとカウンターの表面を傷めるおそれがあります。

床(洗い場)

- おもな汚れ
湯あか、石けんかす
シャンプーなどの洗剤

●**気をつけること** 汚れがたまったらまめにしておくと床の水はけが悪くなります。

割り込み

Q & A

Q. 床やカウンター、鏡などに
白い汚れがついて
取れません…

A. 白い汚れのほとんどは、こびりついて堆積(たいせき)してしまった水あかです。いったんついてしまった水あかは、通常の浴室用洗剤ではなかなか落とせません。それでも汚れを落とすには、部材ごとにあった専用クリーナーと、専門の技術で落とします(有償)。詳しくはお買い上げの販売店または当社の窓口にご相談ください。

器具類

- おもな汚れ
水滴のあと、かび

●**気をつけること** 器具を壁に取り付けた部分にたまる水分やほこりを放っておくと頑固な汚れの原因になります。

鏡

- おもな汚れ
飛び散ったシャンプー、水滴のあと

●**気をつけること** 飛び散ったシャンプーなどの洗剤を放っておくと水あかの原因になります。

目地・コーキング部

- おもな汚れ
かび、水あか

●**気をつけること** 石けんかすなどの汚れを放っておくと、かびが生える原因になります。また、お手入れで取れないかびがついた場合は、目地の交換またはコーキングの打ち直しが必要になります。

収納棚

- おもな汚れ
水あか、シャンプーなど洗剤や化粧品の液だれ

●**気をつけること** シャンプーなどの洗剤の液だれを放っておくとかび、ぬめりの原因になります。クレンジングオイルや整髪料、アロマオイルなどの入浴剤の液だれを放っておくと棚を傷めるおそれがあります。

お手入れのキホン ③

キホン2 洗剤と道具は正しく使いましょう

洗剤

洗剤はおもに界面活性剤のはたらきで汚れを化学的に分解し落とします。
クレンザーなどのみがき粉は化学的な分解で落ちない汚れを落とすために使用します。
汚れの種類にあわせて使いわけてください。

●浴室用中性洗剤



皮脂や石けんかすの付きやすいところ(浴槽、床、壁など)のお掃除に使用します。

お願い

- 洗剤を使用した後は、洗剤の成分が残らないよう確実に洗い流してください。

中性と表示されている洗剤でも、溶剤が成分として含まれているものがあり、その成分を付着したまま放置しておくと、浴槽や浴槽エプロン、棚や排水栓のパッキンなど各種樹脂製品を傷め、変色や割れの原因となります。

●浴室用クリームクレンザー



(おふろのルックみがき洗い: ライオン)
鏡にこびり付いてしまった汚れを落とすために使用します。

「おふろのルックみがき洗い」以外は使わないでください。また、他の部材には使用しないでください。



注意



固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない
金属やゴムが腐食・劣化して水漏れの原因になります。



ブラック色の部材(エプロン、カウンター、換気扇グリルなど)は強くこすらない。
白いふきあとが残ることがあります。



注意



かび取り剤(漂白剤)

塩素系のかび取り剤は、頻繁に使わず必要なときだけにしてください。また、必ず製品の注意事項を読み正しくご使用ください。特にパッキン、目地、コーキング材などバスルームの樹脂部分に長時間付着させないようにしてください。

なお、メッキ部分や金属部品・うるおいだきへは使用しないでください。さびてしまうことがあります。



使ってはいけない洗剤

次の洗剤・薬品は部品を傷めてしまうので使わないでください。

- みがき粉などの粒子の粗い洗剤
- シンナー ●酸性・アルカリ性の洗剤
- ベンジン ●漂白剤 ●酸素系漂白剤
- 激泡タイプのアルカリ性洗剤
- 重曹 ●セスキ炭酸ソーダ ●クエン酸※



※除菌薬すてヘアキャッチャー、除菌排水口の部品は除きます。

チェック! 37ページ

お願い

洗剤の扱いは慎重に...

洗剤は使い方を間違えると部材を傷めたり、人の体に有毒なものになってしまいます。気をつけて使いましょう。



使う前には必ず
容器の説明書を
読んでください。



洗剤は混ぜて
使わないでください。



使うときはゴム手袋を
してください。

お掃除道具

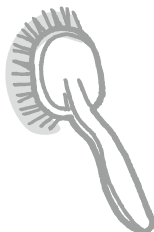
バスルームの素材にあわないお掃除道具を使うと、表面に傷がついたり、故障の原因になります。部位ごとに適した道具を揃えてください。

● 柔らかいスポンジ



いちばんよく使います。浴槽のような大きな部品をお掃除するには、手に余るくらいの大きなものが便利です。台所で使う、裏面にナイロンたわしがあるものや、研磨剤が入ったものは使わないでください。

● 毛先が樹脂のブラシ



床全体を洗うときに使います。

壁・浴槽など床以外の部分に使用しないでください。

● 柄のついたスポンジ



天井などの手の届かないところのお手入れに使います。

● 割りばし



ドアの下枠にたまった汚れをかき出したり、とり除くために使います。

● ゴム手袋



手を保護するために使います。洗剤を使うときは必ず用意してください。

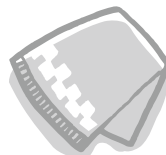
● 歯ブラシ



水栓のストレーナーなど小さな部品を掃除するときに使います。使い古して捨てる直前の、毛先がはみ出しているものが最適です。

ドアのパッキンや床まわりのコーキングなどに使用しないでください。

● 柔らかい布（古タオル）



水栓本体を磨いたり、照明のカバー（グローブ）や、機器のリモコンパネルを拭いたりするときに使います。

使ってはいけないお掃除機器

● 高圧洗浄機



高圧な水によって部品がずれて水漏れすることがあります。

● スチーム洗浄機

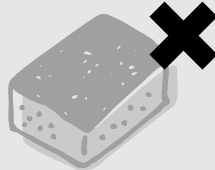


高温の蒸気によって部品が変形する事があります。

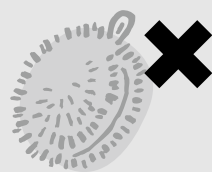
使ってはいけないお掃除道具

頑固な汚れは、たわしのような硬い毛先のブラシ類でゴシゴシこすってしまいがちですが、部材の表面を傷つけてしまうので、使わないでください。また、洗剤を使わず水だけで汚れを落とす高機能スポンジ（メラミンフォーム製スポンジ）は、長く使うと光沢がなくなってしまうので、使わないようにしてください。

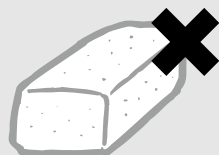
● ナイロン・スチールたわし



● たわし



● 高機能スポンジ（メラミンフォーム製スポンジ） ● 研磨剤入りスポンジ



お手入れのキホン ④

キホン3 お手入れの計画を立てて実践しましょう

お掃除の秘訣は早め早めの対処から。毎日のお手入れから毎年のお掃除まで、お手入れ計画を簡単に決めて、キレイなバスルームが保てるようお手入れを行ってください。

毎日 お手入れの心がけ

バスルームを長く
キレイに保つために…

入浴した人は…

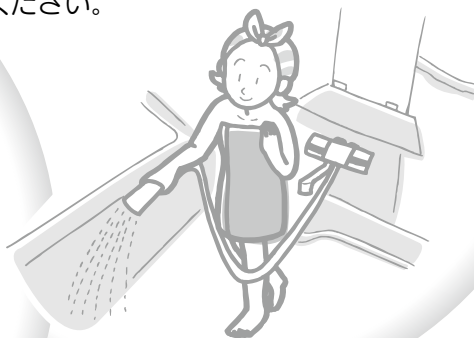
- 入浴した人が都度シャワーでカウンターまわりの床に残っている石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。



次に入る人のためにも洗い場に
シャワーをかけておきましょう。

最後に入浴した人は…

- 最後に入浴した人が壁、洗い場床、ドアなどバスルーム全体に熱めのシャワーをかけて石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。



カビ・水あか防止のために

- 室温を下げるために、冷水のシャワーをかけたあと換気扇を3時間を目安に運転してください。



- 水あか防止のために、水気をふき取ってください。

その日の汚れは その日のうちに

- 浴槽の表面や浴槽周囲の目地は柔らかいスポンジで軽くこすって皮脂などの汚れを洗い流してください。
- カウンターや収納の表面はシャンプーなど小物の液だれ・水気をふき取ってください。
- 排水口のヘアキャッチャーは、髪の毛やごみを捨ててください。



割り込み

Q & A

Q. 鏡に白い汚れがついてとれません…

A. 水アカがこびりつかないようにふだんのお手入れが大切です。白い汚れのほとんどは、こびりついて堆積してしまった水アカです。いったんついてしまった水アカは、通常の浴室用洗剤ではなかなか落とせません。入浴したあとは、水アカを予防するために水気をふき取って、水アカがこびりつかないようにしてください。

週に1度

●壁、床、浴槽、ドア、カウンター・鏡などバスルーム全体の表面

柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、石けんかすや皮脂などの汚れを洗い流す。



●水栓、ドアのパッキン

柔らかい布(タオル)に浴室用中性洗剤を薄めて適量とり、汚れをふき取る。

月に1度

●天井の表面

柄の長いスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、汚れを洗い流す。



●ドアの上枠換気部

換気弁を浴室側に開き、たまつたごみを綿棒や棒にやわらかい布を巻き付けたものでふき取る。

●ドアの下枠(レール)やドアの排水溝

ドア枠の下枠(レール)にたまつたごみを割りばしにティッシュを巻いたものなどで取り除く。

●風呂フタの表面

柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、汚れを洗い流す。

●タオル掛け、握りバーなどの器具類

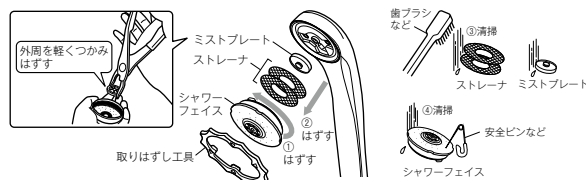
柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、バーを握るようにして洗う。

3ヶ月に1度

●シャワーヘッド

シャワーフェイスを外して、歯ブラシや安全ピンなどでごみ・水あかを取り除く。

※詳細は水栓同梱の取扱説明書を参照ください。



年に1度

●換気扇類のグリル

グリルの汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

●ポップアップ排水栓の押しボタン

外して、中のごみ、汚れを取り除く。

半年に1度

●壁付照明のグローブ、ダウンライトのカバー

ぬるま湯に浸した柔らかいタオルで汚れをふき取る。

汚れてきたら

●一般タイプの鏡

柔らかいスポンジにクリームクレンザーを適量とり、汚れを洗い流す。

●給湯器などのリモコン表面

柔らかい布(タオル)に台所用中性洗剤を薄めて適量とり、汚れをふき取る。

●洗い場の床

翌朝に水たまりが残ったり、汚れがたまってきたら、浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ、2～3分おいてから、指定の道具でこすり洗い。



浴槽まわりのお手入れ①

マグネットでつけるフロタ収納フック・浴槽

毎日

大きめのスポンジで浴槽の中全体を軽くこすってください。お湯を抜いたあと、すぐに洗うと汚れを落としやすく毎日洗うのであれば、洗剤なしでもきれいになります。特に水面(喫水線)の部分は汚れやすいので、この部分だけでも洗いましょう。

水あか予防のため、水気をふき取ってください。

週に1度

浴室用中性洗剤を使って、浴槽の中全体や浴槽の上平面部を大きめのスポンジで洗ってください。しつこい汚れは1～2分おいてからこすると汚れが落ちやすくなります。マグネットでつけるフロタ収納フックは壁から外し、壁面とマグネット面も洗ってください。その後は洗剤が残らないよう充分洗い流して取付けてください。

アドバイス



浴槽掃除のスポンジは大きめを選びましょう。



お願い

- 硬いスポンジ、高機能スポンジ、ブラシ、たわしなどは使用しないでください。浴槽に傷がつきます。



- 洗剤を使用した後は充分に洗い流してください。浴室用中性洗剤であったとしても、長時間付着したままにしますと、浴槽表面やパッキン類を傷め、変色や割れ、水漏れの原因になります。
- 浴槽の中に洗剤や酸素系漂白剤を入れて風呂フタや風呂いす、衣類のつけ置きをしないでください。浴槽が変色したり、パッキンを傷めたりする原因となります。
- コーキング材を歯ブラシなどでこすったりしないでください。へたったり、傷める原因となります。

⚠ 注意



浴槽は定期的に掃除する

底面についているマイクロストップは、汚れがたまるとすべりやすくなり、けがをするおそれがあります。

風呂フタ

月に1度

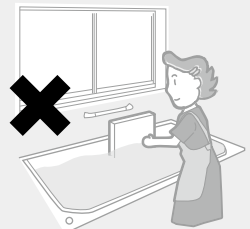
- 柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とって、表面を軽くこすって汚れを洗い流してください。マキフタの場合は継ぎ目の部分、クミフタの場合はフタの縁取り部分が汚れやすく、かびが生えやすいので、歯ブラシなどを使って洗ってください。ときどき、陰干しをして完全に乾燥させましょう。

⚠ 注意



風呂フタは必ずシャワーで洗う

浴槽でつけ置き洗いすると、風呂フタ表面から水が入り込み、水が抜けなくなります。



絵は断熱クミフタ、クミフタの場合です。マキフタも同様に取り扱いください。

割り込み

Q & A

Q. 浴槽の水が青く見えます。汚れているのでしょうか？

A. 【水と光の演出】

水は本来無色透明ですが、太陽光の青系統のみを透過させて、他の色の光は吸収する性質を持っています。透過した青い光は、浴槽の底で反射して、水面に戻ってくるため水が青く見えるのです。ただし浴槽の色によっては青く見えない場合もあります。

【銅イオンの溶出】

給湯機内部や配管に使われている銅から溶け出した銅イオンが、石けんやあかに含まれる脂肪酸などと反応しておこる現象です。普通は銅管の内面が新しいときだけ発生し、使用しているうちになくなります。万一、浴槽などに付着して青くなったら、アンモニア水(10%水溶液)でこすり洗いをしてください。その後、お酢で中和させ、水でよく洗い流します。

浴槽まわりのお手入れ ②

ゴム排水栓

- 排水栓のお掃除

週に1度

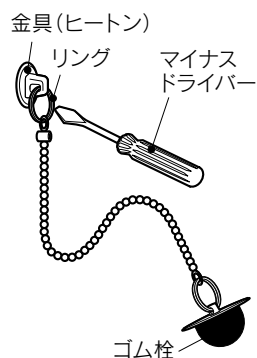
ゴム排水栓の裏側に汚れがたまるとお湯が漏れやすくなります。歯ブラシなどで汚れを落としてください。

- 排水栓の交換

ゴム排水栓が古くなると交換が必要です。お買い上げの販売店などに交換を依頼してください。

(有償)

なお、お客様が交換される場合は、くさりのリングに⊖ドライバーを差し込み外してください。



注意



排水栓をつないでいるくさりの浴槽取り付け部(ヒートン)を無理にまわさない
取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。

追いだき配管・金具

- 追いだき配管

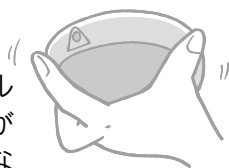
長期間使用すると、給湯器配管内に湯あかなどの汚れが付いてきます。その汚れが浴槽の中に流れ出てくる場合は追いだき配管のお掃除をしてください。

追いだき配管の詳しいお手入れ方法は、給湯器付属の取扱説明書をご覧ください。

- 追いだき・循環金具

週に1度

追いだき金具(循環金具)のフィルターが目詰まりすると、沸きあがりや給湯に時間がかかるようになります。金具のフィルターは外せますので、定期的にお掃除をしてください。

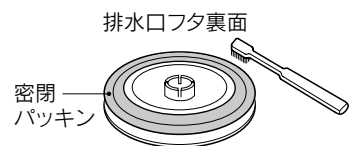


ポップアップ排水栓

- 排水栓のお掃除

週に1度

排水口フタを外して、排水口の髪の毛やごみを取り除き、排水口フタの裏面をお掃除してください。



排水口と排水口フタのあいだに髪の毛やごみがたまると、お湯が漏れたり、故障の原因になります。

排水口フタの外し方

取り外し方

排水口フタを傾けながら取り外してください。

取り付け方

パチン!



取り付けは軸を下げた状態でパチンと音がするまで押し込んでください。

- 排水口フタの交換

排水口フタにはパッキンがついています。古くなると切れることがあり、排水口フタごと交換が必要になります。お買い上げの販売店などに交換を依頼してください。(有償)

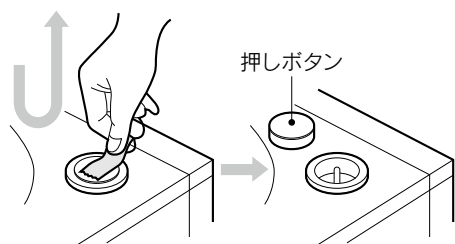
- 押しボタンのお掃除

年に1度

押しボタンはフタが外れますので、内側に汚れや異物があつたら割りばしなどで取り除き、水を流してください。

押しボタンの外し方

押しボタンにセロハンテープなどを貼って、一度押し込んでから、引き上げると外れます。

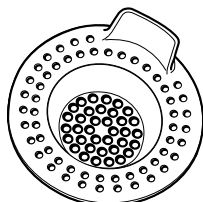


排水・床まわりのお手入れ①

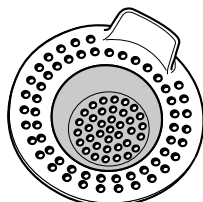
排水口

●ヘアキャッチャー

ヘアキャッチャーには、楽すてヘアキャッチャーと除菌楽すてヘアキャッチャーがあります。



楽すて
ヘアキャッチャー



除菌楽すて
ヘアキャッチャー

除菌楽すてヘアキャッチャー・除菌排水口はCU STARマーク認定商品です。



CU STARマークは、JCDA(日本銅センター)による、銅の優れた抗菌性を利用した製品に付けられる品質の証です。

毎日

排水フタを外して、ヘアキャッチャーをまわして外し、たまった髪の毛などの、ごみを捨ててください。



月に1度

スポンジなどで汚れを洗ってください。
細かい部分は歯ブラシを使ってください。

除菌楽すてヘアキャッチャーの場合は月に1度程度、お手入れを行ってください。

●除菌排水口・防臭パイプ(筒)

汚れが目立ったら

排水トラップの中にある防臭パイプ(筒)の汚れが目立ってきたら、まわしながら外して浴室用中性洗剤を使って、汚れを洗い流してください。
また、排水トラップ内に髪の毛がたまっていた場合は、手やピンセットなどで取り除いてください。

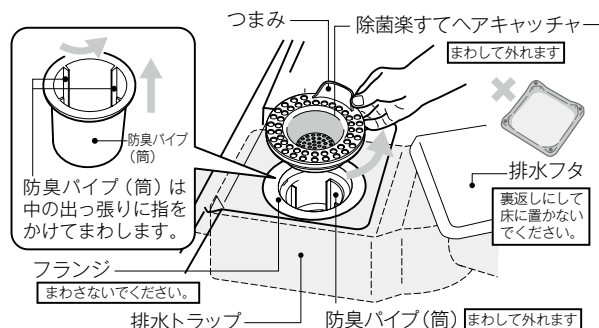
そのまま流すと詰まりの原因になります。

●排水口・排水フタ

排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる所ですので、水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落としてください。
排水フタは、模様面が表面です。

週に1度

柔らかいスポンジで浴室用中性洗剤を使って、排水フタの表と裏、排水口全体を洗ってください。



お掃除が終わったら、防臭パイプ(筒)やヘアキャッチャー、排水フタを正しく取り付けてください。その後、トラップ内に封水をためるために洗面器1杯くらいの水を流してください。

お願い

- 洗剤を使用したあとは、十分に洗い流してください。
洗剤の原液が付いたまま放っておくと部材を傷めます。
- 排水トラップのフランジはまわさないでください。
ゆるんでトラップが外れると水漏れの原因となります。
- 排水トラップのフランジ周囲を歯ブラシなどでこすらないでください。
パッキンを傷めるおそれがあります。
- 排水フタを裏返しにして床の上に置かないでください。
排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

- 除菌排水口の底部にある銅板を触らない
銅の端部で、指を切る恐れがあります。

使ってはいけない洗剤

- かび取り剤 ●酸素系漂白剤

除菌楽すてヘアキャッチャー、除菌排水口に使用している銅が腐食します。

排水・床まわりのお手入れ ②

排水口

- 除菌楽すてヘアキャッチャー・除菌排水口

アドバイス

 本製品は銅を使用しておりますので表面に酸化膜や緑青が発生することがありますが、異常ではありません。変色しても除菌効果は続きます。

銅の変色が気になったら…

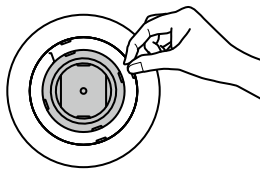
- 除菌楽すてヘアキャッチャー

500mlの水にクエン酸をひとつまみ(0.1g程)溶かしたクエン酸水溶液に30分から1時間ほど漬けてください。



- 除菌排水口

封水にクエン酸をふたつまみ(0.2g程)入れて30分から1時間ほど放置してください。排水口底の銅板がきれいになったら洗面器1~2杯の水を流してください。

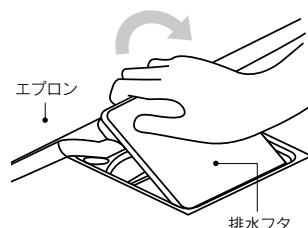


変色の程度によって漬けて置き時間を調節してください。長すぎると酸化が進み、また黒ずんでしまいます。漬けて置き後は銅の表面が酸性になっていますので、中性洗剤や石けなどで中和するとより長持ちします。

排水フタ(目皿)

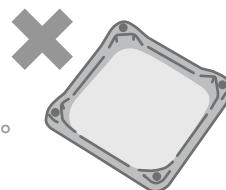
排水フタの外し方

- 排水フタに手を掛け、上に持ち上げて外してください。



お願い

- 排水フタを裏返しにして床の上に置かないでください。排水フタの表面を傷めるおそれがあります。



週に1度

浴槽排水口にたまった髪の毛等のごみを取り除いてください。また、そのごみは排水口に流さないでください。

⚠ 注意

- ⊘ 浴槽排水口の周囲を歯ブラシなどでこすらないでください。パッキンを傷めるおそれがあります。

⚠ 注意



クエン酸は、除菌楽すてヘアキャッチャー・除菌排水口以外の部品には使用しないでください。

部品を傷めます。

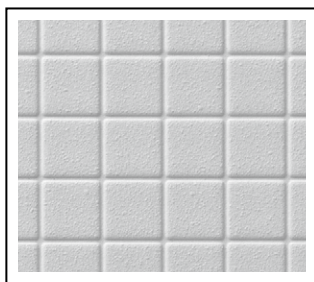
排水・床まわりのお手入れ ③

床

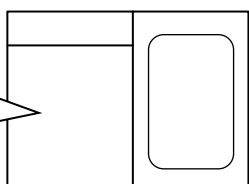
床は排水効果の高いパターンによって乾きやすくなっていますが、石けんかすや皮脂などの汚れがたまると乾きが遅くなります。

汚れがたまり乾きが遅くなる前に、こまめなお掃除をお願いします。

プレーンフロア



スクエア調の床パターン



毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけて、石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。

週に1度

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2～3分置いてから、柔らかいスポンジで床の表面全体を洗ってください。



汚れてきたら

付着した汚れが中性洗剤で取れない場合は、浴室用クリーム洗剤と毛先の柔らかいブラシで洗ってください。清掃後はすぐに洗い流してください。

お願い

- シャンプーや洗剤は床に残らないよう必ず洗い流してください。
液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。
- 床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすらないようにしてください。
コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できないおそれがあります。
- お手入れするときは、硬質タワシやクレンザー、みがき粉等を使用しないでください。
床面の割れ、はがれの原因になります。
- 重量物をひきずったり、衝撃を与えないようにしてください。
割れ、傷の原因になります。

壁・天井・カウンターまわりのお手入れ

壁

毎日

最後に入浴した人が壁にシャワーをかけて、身体を洗ったときに飛び散ったシャンプーなどの洗浄剤や皮脂を流してください。

週に1度

大きめのスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、壁全体を軽く円を描くように洗ってください。



目地・コーキング

毎日

目地・コーキングが施されている壁・床・浴槽などの部位といっしょにシャワーをかけて、石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。

週に1度

浴室用中性洗剤を吹きかけ、柔らかいスポンジで表面をやさしく洗ってください。

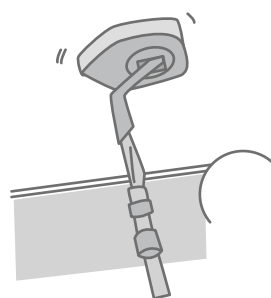
お願い

- 歯ブラシや楊枝などでこすらないでください
切れたり剥がれて漏水の原因となるおそれがあります。
- 目地・コーキングが切れたり、剥がれている場合は、修理する必要があります。
切れた状態でご使用すると水漏れするおそれがありますので、直ぐに取り替えてください。（有償）
お買い上げの販売店または保証書記載のサービス網一覧表の窓口にご連絡ください。

天井

月に1度

手が届かない天井は、ついお手入れをおこたりがちです。柄の長いスポンジや、ペーパーモップに布をセットしたものに、浴室用中性洗剤を付けて、軽くこすってください。その後は、シャワーで洗剤をよく洗い流してください。

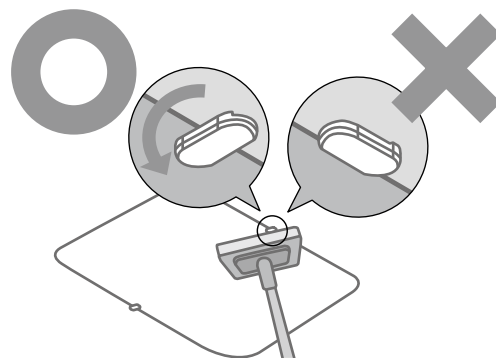


お願い

- 天井に付いた洗剤を洗い流すためのシャワーは、換気扇などの機器に水がかからないようにしてください。
故障の原因となります。

清掃の際に注意していただきたいこと

- 点検口が落下するおそれがありますので、清掃の際には点検口を押上げないでください。
- 点検口フタ固定具が回転しないように注意してください。
回転した場合は、点検口フタ固定具を点検口側に向けてください。



水栓のお手入れ①

各タイプ共通

水栓のメッキ表面は水あかが付くと、とても目立ってしまいます。
反対にピカピカになっていると、バスルーム全体が明るくきれいに見えます。
最後に使った人が水気をふき取って、水あかが付かないよう予防しておきましょう。

●水栓の表面

毎日

最後に使った人が飛び散ったシャンプーの泡などをシャワーで洗い流してください。

水アカ予防のため、水気をふき取ってください。

週に1度

浴室用中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取りその後、乾いた布で仕上げてください。

アドバイス

水栓の形は複雑だから、細かいところまできれいに汚れをふき取りにくいものです。



ゴム手袋の上に軍手をはめて、雑巾代わりにすると細かいところの汚れもふき取ることができて便利です。

お願い

- クレンザー（みがき粉）などの粒子の粗い洗剤やスチール、ナイロンタワシは使用しないでください。

器具の表面を傷付けます。

- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、銲物性潤滑剤、シンナー、ベンジン、アルコール類などは、器具の樹脂部分（ハンドル、シャワーヘッド、パッキンなど）を傷めますので使用しないでください。



●シャワーホース

毎日

ホースに飛び散ったシャンプーや石けんかすを洗い流してください。

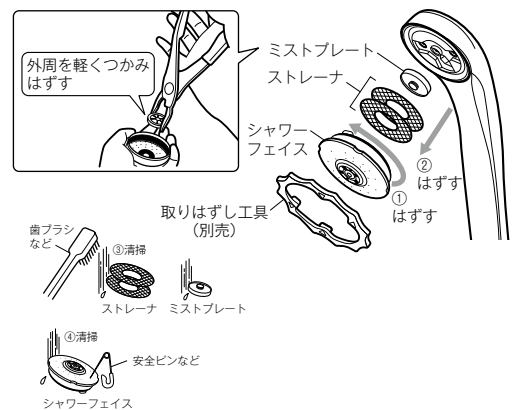
週に1度

スポンジに浴室用中性洗剤を付けて、水あかや石けんかすなどを洗い流してください。

●シャワーヘッド

3ヶ月に1度

シャワーフェイスを外して、歯ブラシや安全ピンなどでごみ・水あかを取り除いてください。



定期点検について

- 年に1度は、配管のまわりを見て水漏れがないか確認してください。

部品の劣化、磨耗による漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

製品によって、清掃方法が異なりますので、水栓の取扱説明書をご覧ください。

水栓金具に不具合を感じた場合

水栓金具は安全・快適にご使用いただくために、定期的に部品の交換が必要です。不具合を感じた場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。

専用取扱説明書の確認

水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。

水栓はこの他のタイプが使用される場合があります。



壁付水栓の場合

水栓のお手入れ ②

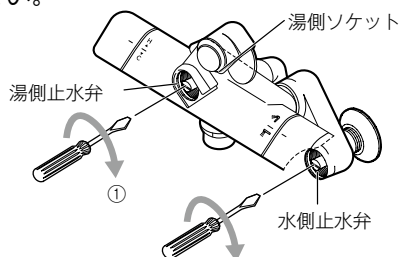
壁付サーモシャワー水栓

ストレーナ

ストレーナにごみ、水あかなどがつまっていると、吐水量が少なくなったり、給湯器の着火が悪くなって温度調節がしづらくなります。

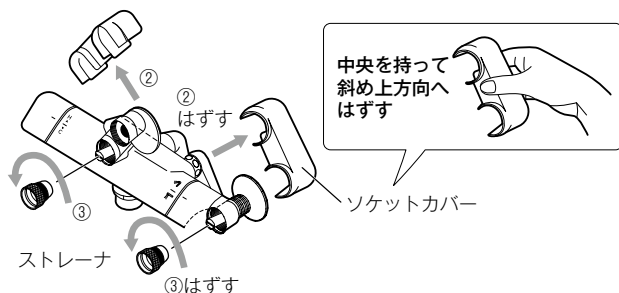
不具合を感じたときはストレーナのお掃除をお願いします。

①マイナドライバーなどで湯側・水側の止水栓を閉めてください。



②ソケットカバーを取り外し、①しめる

③ストレーナを取り外してください。



④ごみ・水あかを洗い流してください。



清掃後は逆の手順でストレーナ・ソケットを取付けてください。また、ストレーナを締め込むときは湯水切換ハンドルを吐水口側にしてください。

ストレーナは、湯側、水側の2カ所あります。

⚠ 注意

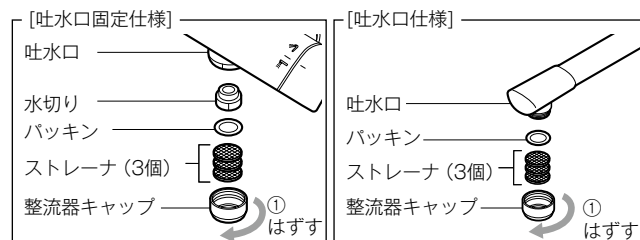
① ストレーナの掃除は、止水栓を閉め、湯側の取り付け部が熱くないことを確認してから行う

湯水が噴き出したり、熱い部品に触ったりすることで、やけどをするおそれがあります。

吐水口

吐水口の中に入っているストレーナもときどき外して、ごみ、水あかなどを取り除いてください。

①吐水口の整流器キャップを外して、ストレーナを取り出してください。



②歯ブラシなどで水洗いしてください。



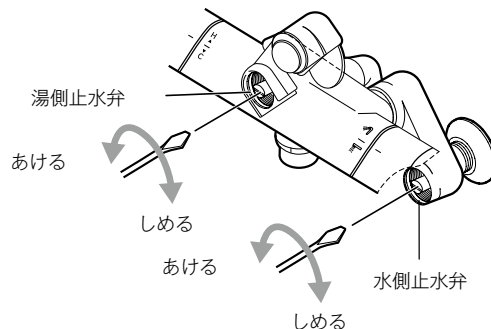
清掃後は逆の手順でストレーナ・整流器キャップを取付けてください。

止水栓による流量調節

切替ハンドル全開時の流量が多すぎる場合などに、止水栓で好みの量に調節できます。

●止水栓の流量調節ねじをまわしてください。

時計まわりにまわすと流量が少なくなり、反時計まわりにまわすと多くなります。



専用取扱説明書の確認

水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。

水栓はこの他のタイプが使用される場合があります。

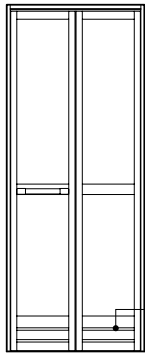


ドアのお手入れ ①

ガラリ(換気口)

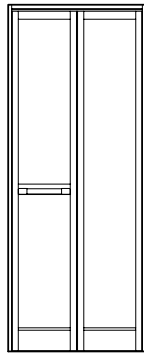
ドアにはガラリがあるものとないものがあります。

ガラリあり

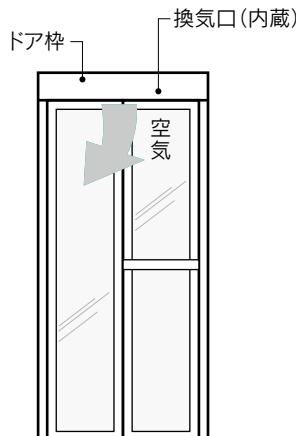


ガラリ

ガラリなし



ガラリがないタイプは、ドア枠上部に脱衣室から空気を取り込むための換気口が内蔵されています。



お願い

- ドア枠上部の換気口に手を入れないでください。
手をはさんだり、換気口の構造を壊すおそれがあります。

パッキン

週に1度

ドアの障子またはドア枠についているパッキンは、洗い場の排水が脱衣室側へ流れないようにするための重要なパーツです。

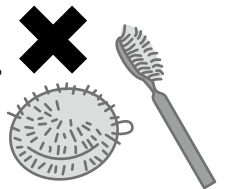
浴室用中性洗剤を付けた柔らかい布で汚れをふき取ってください。

パッキンは柔らかい部品ですので、傷めないよう汚れをやさしくふき取ってください。

お願い

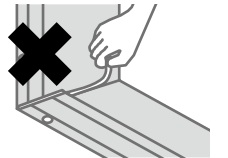
- ドアパッキンのお手入れにタワシや歯ブラシは使用しないでください。

表面を傷めるおそれがあります。



- ドアパッキンを傷つけたり、切ったり、取り外したりしないでください。

水漏れのおそれがあります。



⚠ 注意

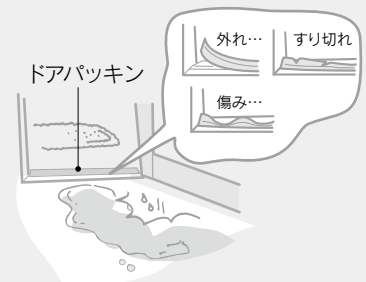


ドアのパッキンが切れたり外れたまま使わない

水漏れのおそれがあります。

パッキンに不具合を感じた場合

ドアのパッキンは定期的に交換が必要な消耗品です。ご使用中に切れたり、外れて元に戻せなかったりと、不具合を感じた場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。



ドアのお手入れ②

各タイプ共通

●ドア(障子または框)

毎日

最後に入浴した人がドアにシャワーをかけて、身体を洗ったときに飛び散った石けんかすや皮脂を流してください。

入浴後やお手入れのときに、ドア下枠に水が残ります。気になる場合は拭き取ってください。

週に1度

バスルーム側は柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤を付けて、ドアの面材に付いた汚れを洗い流してください。

脱衣室側は浴室用中性洗剤をつけた柔らかい布でほこりなどの汚れをふき取ってください。



●ドア枠

月に1度

ドアの下枠は髪の毛やほこりのようなごみがたまりやすい部分です。

割りばしにティッシュなどを巻き付けたものを利用して、ごみをかき出し取り除いてください。



注意



ドアに勢い良く水をかけない
水漏れのおそれがあります。

ご使用で不具合を感じた場合

こんなときはすぐに使用をやめて修理をご依頼ください。

- ドアがスムーズに開閉できない。
- ドアのレバーがガタつく。
- ハンドルのメッキがはがれた。

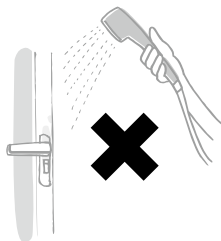
お願い

- ドアのロックにシャワーをかけないでください。

ロックの故障原因になるおそれがあります。

- ドアのロックに洗剤が残ってついた時はふき取ってください。

- ドアパッキンのお手入れにタワシや歯ブラシ、かび取り剤などの洗剤は使用しないでください。表面を傷めるおそれがあります。

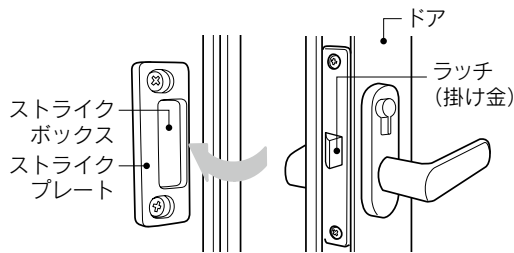


ドアのお手入れ ③

開閉具合の調整①

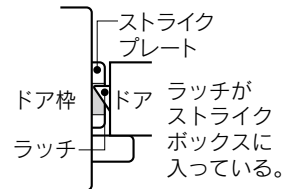
● 框戸：ガタリあり

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ(掛け金)とドア枠のストライクボックス(掛け金を受けるへこみ)の位置を調整してください。

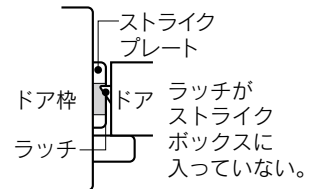


ラッチ調整の仕方

● 閉まりやすい



● 閉まりにくい



ゆるめ過ぎてプレートが外れないよう気をつけてください。

● 開き戸(ガタリなし)

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ(ボール状の出っ張り)とドア枠のラッチ受けの位置を調整してください。

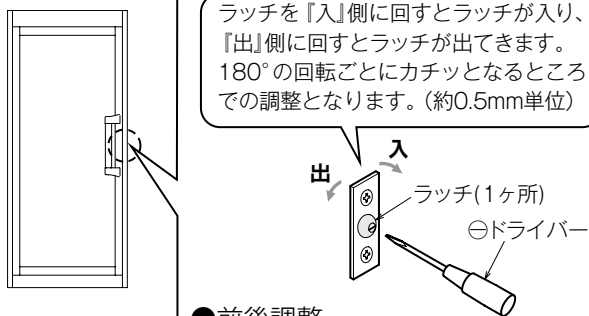
ラッチ調整の仕方

● 1ヶ所の場合

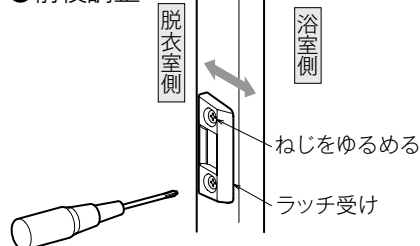
● ラッチの調整

ドアの開閉力調整が必要な場合は、ラッチを⊖ドライバーで回して調整を行ってください。

ラッチを『入』側に回すとラッチが入り、『出』側に回すとラッチが出ます。180°の回転ごとにカチッとなるところでの調整となります。(約0.5mm単位)



● 前後調整



ゆるめ過ぎてラッチ受けが外れないよう気をつけてください。

ドアに貼られているラベルも参照してください。

ドアのお手入れ④

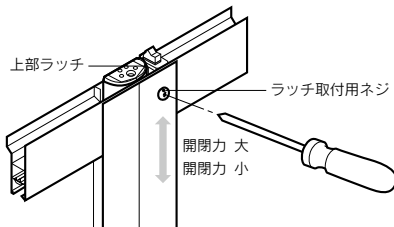
開閉具合の調整②

●折戸:ガバリあり

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、開閉が重いときは、ドアの上下ラッチとドア枠のレールがうまくかかっていないことが原因です。ラッチのかかりしろを調整してください。

ラッチ調整の仕方

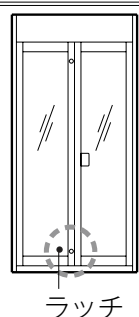
ラッチ取り付けネジをゆるめて調整してください。



●折戸:ガバリなし

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、開閉が重いときは、ドアのラッチ(掛け金)とドア枠のレールがうまくかかっていないことが原因です。ラッチの調整ねじをゆるめてラッチと枠レールのかかり代を調整してください。

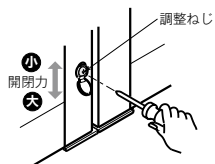
脱衣室側視



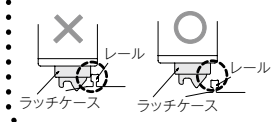
ラッチ調整の仕方

調整ねじにキャップが付いている場合はキャップをあけて調整を行ってください。

開閉が**重い**場合
⇒ねじ位置を**上部**へ
開閉が**軽い**場合
⇒ねじ位置を**下部**へ



開閉に支障が出る場合がありますので、ラッチケースがレールに干渉しないことを確認してください。



開閉重さ調整

⑤④③ ②①
ネジを上下に動かして開閉重さを調整する
調整後、キャップを閉める
キャップを開ける
扉が動かないようハンドルを持ちながら
ドライバでネジを左に1回転ゆるめる
ドライバでネジをしめる



ガバリなしの場合、ドアに貼られているラベルも参照してください。

ドア枠

ドア枠は髪の毛やほこりのようなごみがたまりやすい部分です。

下枠カバーを外すタイプがありますので、各ドアにあったお手入れをしてください。

ごみや砂が付着した場合は都度取りのぞいてください。そのまま使用するとドア枠を傷めるおそれがあります。

ドア枠のお手入れにはゴム手袋を用意してください。

入浴後やお手入れのときに、ドア下枠に水が残ります。気になる場合は拭き取ってください。

⚠ 注意

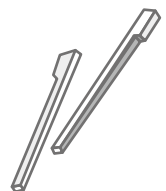


ごみや砂がかみ込んだ場合、取り除く
レール塗膜ハガレの原因になります。

●ドア枠(各タイプ)

月に1度

わりばしにティッシュなどを巻きつけたものを利用して、ドア枠の溝にたまった髪の毛やほこりなどのごみをかき出し取り除いてください。



月に1度

上枠換気部にほこりがたまると機能低下の原因となります。換気弁を浴室側に開き、たまったごみを綿棒や棒にやわらかい布を巻き付けたものでふき取ってください。

換気扇・器具類のお手入れ ①

専用取扱説明書の確認

以下の機器は専用の取扱説明書をご用意していますので、お手入れ方法はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



換気扇

換気乾燥機

バステレビ



マグネットで
つけるミラー



マグネットでつける
フロフタ収納フック

給湯器やその他の機器についても、専用の取扱説明書がある場合は、よくお読みになって正しいお手入れをお願いします。

鏡共通

お願い

- ベンジン、シンナー、塩酸、強アルカリ性薬品を使用したり、毛染め剤、油脂類が鏡や取付金具（またはフレーム）に付いたまま放置しないでください。腐食や変色の原因になります。

一般タイプの鏡

毎日

鏡にはシャンプーの泡が飛び散ったりしますので、最後に入浴した人がシャワーで洗い流してください。

水あか予防のため、水気をふき取ってください。

週に1度

柔らかいスポンジに適量にうすめた浴室用中性洗剤をつけて鏡表面をやさしく洗ってください。

汚れてきたら

スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて水あかのついた部分を少しずつこすって落としてください。

換気扇・器具類のお手入れ ②

収納棚

毎日

ボトルの液だれや小物の水分などを、棚と小物の両方ともふき取ってください。

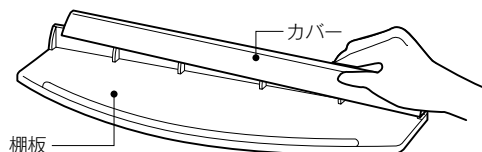
週に1度

収納している小物を取り出し、棚板を取り外して、浴室用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで棚板を洗ってください。マグネットプレートは壁から外し、壁面と磁石面も洗ってください。その後は洗剤が残らないよう洗い流して、棚板を取り付けてください。

フロントシェルフの棚板は外せません。

年に1度

フロントシェルフはカバーが外せるようになっています。年に1度は外して、棚板の取り付け部も棚板と同じように洗ってください。



お願い

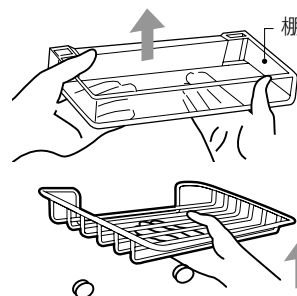
- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料、バスオイルなどの入浴剤や洗剤を置く場合、液だれがないよう洗い流して置いてください。また棚の表面に液体が付いたときは、洗い流して残らないようにしてください。

液に含まれる成分が、棚を傷めるおそれがあります。

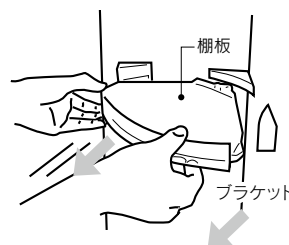
棚板の外し方

- ワイドシェルフ
- スマートシェルフ
- ワイヤーラック
(浅型、深型、平型)

棚を真上に持ち上げて外してください。



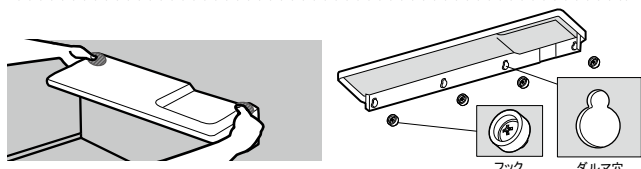
- コーナーシェルフ
棚板を手前に引きだしてください。



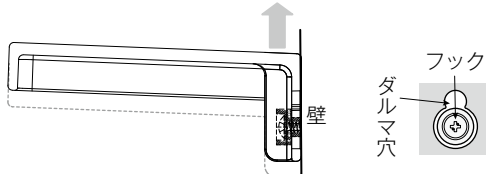
換気扇・器具類のお手入れ ③

クリンかるわざシェルフ

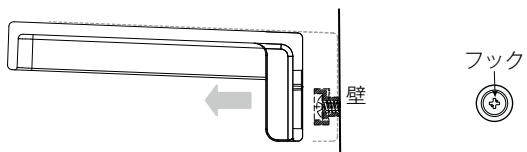
クリンかるわざシェルフの着脱は、奥側（●部）を両手でつかんで行ってください。



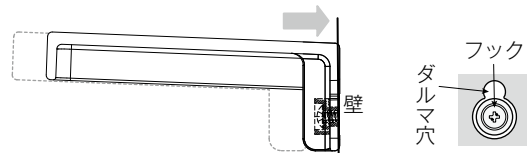
①片方ずつ、ゆっくり真上に持ち上げます。



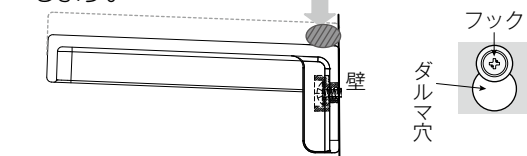
②手前側に引き、取り外します。



①ダルマ穴にフックを通し、壁に押し当てます。



②奥側（●部）を片方ずつ、ゆっくり真下に降ろします。

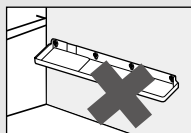


⚠ 注意

- ❌ ダルマ穴にフックがかかった状態で無理に取り外さないでください。
シェルフ、フックの破損の恐れがあります。
- ❌ 取り付けは、フックがダルマ穴上側に納まるまで押し込んでください。
取り付けがゆるいまま使用するとシェルフが落下したり破損し、ケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

クリンかるわざシェルフは、天地逆向きでは使用しないでください。



毎日

クリンかるわざシェルフにはシャンプーの泡が飛び散ったり、石けんやボトルなど小物の液だれが残ったりしますので、最後に使った人がシャワーで洗い流してください。水あか予防のため、水気をふき取ってください。

水気をふき取らないと、水あかが白く残ることがあります。

週に1度

スポンジに水で薄めた浴室用中性洗剤を付けて、やさしく洗ってください。クリンかるわざシェルフは取り外して、シェルフの裏側、取付壁面を洗ってください。

お願い

- クリンかるわざシェルフは取り外せますが、浴槽の中で漬け置き洗いをしないでください。
- 洗剤を使用したあとは、じゅうぶんに洗い流してください。洗剤の原液が付いたまま放っておくと、部材を傷めるおそれがあります。
- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料、バスオイルなどの入浴剤や洗剤を置く場合、液だれがないよう洗い流して置いてください。またクリンかるわざシェルフの表面に液が付いたときは、洗い流して残らないようにしてください。液に含まれる成分がクリンかるわざシェルフを傷めるおそれがあります。
- フックをゆるめたり外したりしないでください。水漏れのおそれがあります。

マグネットでつけるミラー

毎日

鏡にはシャンプーの泡が飛び散ったりしますので、最後に入浴した人がシャワーで洗い流してください。

週に1度

柔らかいスポンジに適量にうすめた浴室用中性洗剤をつけて鏡表面をやさしく洗ってください。壁から外して壁面とマグネット面も洗ってください。その後は洗剤が残らないよう充分水洗いして取り付けてください。

お願い

- 毛染め液が付いてしまったときは、すぐに中性洗剤で洗い流してください。
- 熱湯をかけたり、湯水や洗剤へのつけ置き、および長期間高温環境へさらし続けることをしないでください。鏡面が劣化しやすくなります。
- 硬いスポンジ、高機能スポンジ、ブラシ、たわしなどは使用しないでください。
樹脂製のため傷がつきます。

照明のお手入れ①

照明のお手入れについて

照明器具は電気機器ですので、安全のために正しい手順を守ってお手入れを行ってください。



警告



照明器具や換気扇のお手入れは電源（スイッチ）を切ってから行う感電やけがをするおそれがあります。

注意



電球は必ず器具に表示してある種類、ワット（W）数の適合ランプを使用する

異なる種類、ワット（W）数のランプを使用しますと、過熱によりやけどや器具が変形、変色したり火災の原因となります。また、器具が変形すると防湿性能が失われ、漏電の原因となります。



照明器具には寿命があります



設置して 8～10 年経過した照明器具は、お買い上げの販売店などに点検・交換を相談する

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。



カバー（グローブ）は、定期的に清掃する

グローブに埃などがたまると、グローブに熱がこもり、グローブの変質、変色、割れのおそれがあります。



照明器具のお掃除に洗剤は使用しない

変質、変色、変形のおそれがあります。



照明器具のお手入れには、安定した踏み台を使用する

転倒などによる転倒のおそれがあります。踏み台の下には敷物をするなどして、床を傷付けないようにしてください。

- LEDを使用した照明器具のLED素子には、ばらつきがあるため、同じ型式の商品でも光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDの平均的な寿命※は40,000時間です。
※LEDの一般的な寿命とは、初期の70%以下の明るさ、または不点灯の状態となる平均時間です。
- カバーを外せないダウンライトは、光源に器具一体型LEDを採用しています。お客様ご自身によるLEDの交換はできません。照明器具一式での交換となります。
- 点灯しなくなった等の不具合が生じた場合はお買い上げの販売店などに、修理、交換を依頼してください。

照明のお手入れ ②

壁付照明

●グローブ

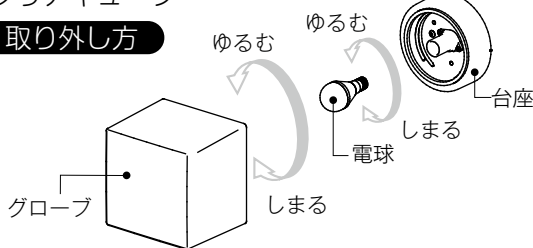
半年に1度

電源(スイッチ)を切って、器具の温度が下がってからグローブをはずしてください。汚れはぬるま湯に浸した柔らかい布でふき取ってください。グローブの水気を取り除いたあと、照明の台座に取り付けてください。

壁付照明のグローブと電球の外し方

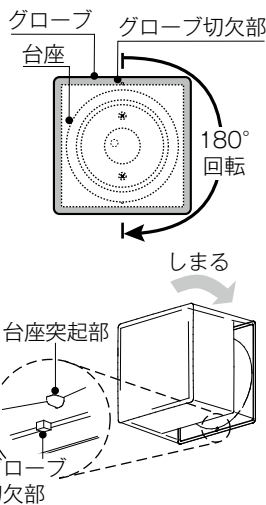
●クリアキューブ

取り外し方

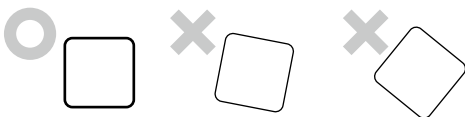


取り付け方

- ①グローブの切欠部を上にして台座にはめ込み、時計回りに180°回転します。
- ②台座の突起部と、グローブの切欠部が、同じ位置になるように調整します。



正しいグローブの取付け



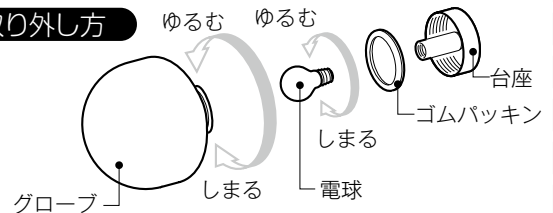
⚠ 注意

- **グローブの取り付け・取り外しは必ず両手でしっかり持ちながら行う**
グローブを落とすと、足などをけがするおそれがあります。また、変形や割れなど、グローブが破損する原因となります。

壁付照明のグローブと電球の外し方

●モチ型

取り外し方



取付の際は、ゴムパッキンを忘れずに入れてください。しめすぎ・ゆるめすぎのないよう気を付けてください。方向のあるグローブの場合は、水平になるように取り付けてください。

●電球の交換

電球の交換が必要になったときはそれぞれの照明で指定している電球に交換してください。

交換可能		
筒形	60W形 白熱球 (E26口金)	110mm 前後
クリアキューブ	60W形 電球形LEDランプ (E17口金)	85mm
モチ形	60W形 電球形LEDランプ (E26口金)	98mm

※形状、寸法は仕様変更で変わる場合があります

- 電球の種類や品番は照明本体に表示されています。
- 指定された品番の電球を見つける事ができない場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。
- イラストと違う形状の壁付照明が取り付けられている場合がありますが、その際も電球は照明本体の表示に適合するものをお使いください。

●電球形LEDの使用についての注意

- ① 密閉形や防湿、防雨の器具に対応したもの。
- ② ワット数、口金サイズに適合しているもの。
- ③ 交換前の電球より極端に大きなものは避ける。
(めやすとして+10mm以内)
- ④ 光は全方向型であること。(LEDランプの場合)

点検とメンテナンス

一般的なバスルームの点検とメンテナンスを記載しています。

定期的なお手入れ、点検、部品の交換をしていただくことで、より長く、安心、快適に商品をご使用いただけます。

※✓印の部品には、コーキング部、目地、パッキン類があります。

年に1回は「お客様ご自身」で点検を
定期点検

換気扇・換気乾燥機類

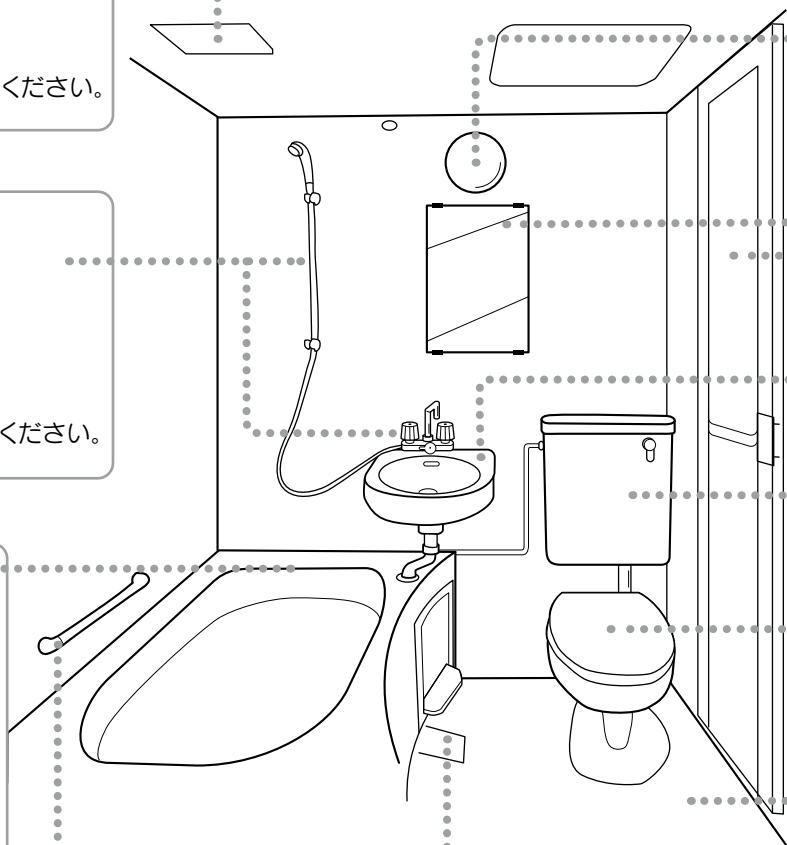
- ☐ カバーのガタツキ・垂れ下がり
(落下によるけがのおそれ)
 - ☐ 焦げ臭い・異音
(モーターの焼き付きによる作動不良)
- ※点検内容は、専用の取扱説明書も確認してください。

水栓・シャワー

- ☐ 水漏れ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
 - ☐ 温度調節不良
(高温の湯によるやけどのおそれ)
 - ☐ メッキはがれ
(鋭利な小口によるけがのおそれ)
- ※点検内容は、専用の取扱説明書も確認してください。

浴槽 ✓

- ☐ コーキング部の切れ・はがれ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 表面のひび割れ
(けがのおそれ/浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 追いだきなどのアダプターのガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 追いだき口(アダプター)のカバーがない
(けがややけどのおそれ)
- ☐ ヒートンのガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 排水口のゆるみ・ひび割れ・ガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)



※イラストはイメージ図です。

メンテナンススケジュール
維持・管理の目安に

定期的な部品交換や調整

5年

定期的な部品交換や調整		5年
コーキング部・目地・パッキン類 ※対象部品: 上記✓印		交換
換気器具		フィルター※1、その他の部品交換
水栓・シャワー		シャワーホース※1、その他の部品交換
照明器具		電球交換※2
浴槽排水口		ゴム排水栓/ポップアップ排水栓交換
ドア		動きの調整※1

このスケジュールは、部品交換や調整、本体交換時期のおおよその目安としてご活用ください。

なお、製品に不具合が生じた場合は、早めに対応してください。

※1 この項目は、お客様ご自身で交換、調整が可能です。

●部品のご購入はハウステック代引き販売窓口までご連絡ください。(ハウステックオンラインショップでもご注文いただけます)

有償点検のおすすめ

- 長く快適に使っていただくため、ご使用に不具合がなくても、有償ですが点検を受けていただくことをおすすめします。(お使い始めてから2年以降)
- また、以下の場合も有償の点検をおすすめします。
- ・温泉地域や海岸付近などに特に腐食がおきやすい地域でご使用されている場合。

・別荘地・転勤などで、長期間ご使用されない場合。

- 点検については、お買い上げの販売店または保証書に記載のサービス網一覧表の窓口にご相談ください。
- 点検料金は、点検料(技術料)+出張料+部品代(交換した場合)となります。

天井・壁 ✓

- ☐ つなぎ部分の目地材の外れ・切れ
(浴室外への蒸気・水漏れによる家財への影響)

照明

- ☐ カバーがない
- ☐ カバーのひび割れ、ガタツキ、ソケット部の焦げ
(けがのおそれ/火災の原因)

鏡

- ☐ ひび割れ・取付金具のガタツキ
(割れ・落下によるけがのおそれ)

カウンター・洗面器

- ☐ ガタツキ・ひび割れ
(けがのおそれ)
- ☐ カウンター内の水漏れ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)

便器

- ☐ 洗浄時の水漏れ
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ ひび割れ、欠損
(けがのおそれ/床・浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 洗浄後のトラップ(水たまり)の水量減少・排水不良
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)

排水トラップ ✓

- ☐ ゆるみ・ひび割れ・ガタツキ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ パッキンの切れ・はがれ
(悪臭の原因)

握りバー

- ☐ ガタツキ
(外れによるけがのおそれ)
- ☐ メッキはがれ
(鋭利な小口によるけがのおそれ)

その他器具

- ☐ ガタツキ・割れ
(けがのおそれ)

ドア ✓

- ☐ ハンドル・引手のガタツキ、ロックの動き不良
(開閉不能による浴室内への閉じ込めのおそれ)
- ☐ 回転軸部品のガタツキ・ひび割れ・外れ
(開閉不能による浴室内への閉じ込め、ドアの外れによるけがのおそれ)
- ☐ パッキンの傷み・切れ・外れ
(脱衣室側への浸水による床材劣化)
- ☐ 面材の割れ・外れ
(けがのおそれ/脱衣室側への水漏れによる家財への影響)
- ☐ ドア開閉時のかたさ・おもさ
(開閉不能による浴室内への閉じ込め、ドアの外れによるけがのおそれ)

タンク

- ☐ ひび割れ・欠損
(けがのおそれ/床・床下への水漏れの原因)
- ☐ 給水管接続部の水漏れ
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 給水管の劣化・欠損がある
(床・浴室外への水漏れによる家財への影響)

床 ✓

- ☐ コーキング部の切れ・はがれ
(浴室外への水漏れによる家財への影響)
- ☐ 洗い場のひび割れ
(けがのおそれ/浴室外への水漏れによる家財への影響)

10年

交換

15~20年

交換

あります。
ので、状況に応じて交換する必要があります。

本体交換	フィルター※1、その他の部品交換
部品交換または、水栓金具本体交換	シャワーホース※1、その他の部品交換
電球交換※2、本体交換	電球交換※2
ゴム排水栓/ポップアップ排水栓交換	ゴム排水栓/ポップアップ排水栓交換
部品交換または、障子交換	動きの調整※1

バスルームのお取り換えをご検討

※2 電球型照明のみ、お客様ご自身で交換が可能です。

●電球の種類や品番は照明本体に表示されています。

●指定された品番の電球を見つける事ができない場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。

「あれ？」と思ったら ①

商品に異常を感じたときは、次の点をお調べください。
また、水栓、換気扇など、専用の取扱説明書がある機器は
そちらもあわせてお調べください。



浴室全体

現象	原因	処置
●浴室が音がする。	温度変化により伸縮した部材同士がこすれる音です。	故障などではありません。
●コーキングが切れている。剥がれている。	経年による劣化や無理な力が加わったためです。	漏水のおそれがあり、直ぐに修理が必要です。お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。 チェック 58ページ

洗い場水栓

現象	原因	処置
●吐水量が少ない。	止水栓は全開されていますか。	止水栓で流量を調節してください。 チェック 水栓の取扱説明書
	吐水口キャップ、ストレーナーやシャワーヘッド散水板の目づまりはありませんか。	吐水口、ストレーナーやシャワーヘッド散水板のお掃除をしてください。 チェック 40、41ページ、または水栓の取扱説明書
	ガス給湯器と組みあわせてのご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯器の能力を適正能力にセットしてください。 チェック ガス給湯器の取扱説明書
●高温しか出ない。	水側の止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節してください。 チェック 水栓の取扱説明書
●低温しか出ない。	湯側の止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節してください。 チェック 水栓の取扱説明書
	給湯器から50℃以上のお湯がきていますか。	給湯器の設定温度(50℃以上)を確認してください。 チェック 給湯器の取扱説明書
●温度調節がうまくできない。	湯側、水側の止水栓は十分開いていますか。	止水栓で流量を調節してください。 チェック 水栓の取扱説明書
	給湯器から十分なお湯がきていますか。	給湯器の設定温度(50℃以上)を確認してください。 チェック 給湯器の取扱説明書
	吐水口キャップ、ストレーナーやシャワーヘッド散水板の目づまりはありませんか。	吐水口、ストレーナーやシャワーヘッド散水板のお掃除をしてください。 チェック 40、41ページ、または水栓の取扱説明書
●水栓金具のハンドルをまわすと、カンまたはブーンという音がする。	配管が振動する音です。	水栓金具のハンドルは、ゆっくりまわしてください。 チェック 11ページ
●シャワーを止めてもシャワーヘッドから水滴が落ちる。	シャワーヘッド内の残留水によるものです。	故障ではありません。またヘッドが大きいタイプのシャワーは水切れに時間がかかります。しばらくしたら(1分間)止まります。 チェック 12ページ
●水栓の取り付け部から水が漏れる。	取り付け部に入っているパッキンが劣化していることがあります。	パッキンの交換が必要です。お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。 チェック 58ページ



困ったときは

「あれ?」と思ったら ②

床(洗い場)

現象	原因	処置
● 洗いの排水口に洗面器の水を急激に流すと浴槽の排水口から水が出てくる。	● 洗いの排水口と浴槽の排水口がつながっているためときどき起きる現象です。	● 故障ではありません。静かに水を流してください。 チェック 14ページ
● 床の一部に乾かないところがある。	● 床に汚れや水をはじく成分が残っているとその部分が水をはじいて、翌朝でも水玉が残ってしまいます。	● 手順に従った適切なお手入れをしてください。 チェック 38ページ
	● 物を置いた部分は排水の障害となって水が残り、他に比べ乾きにくなります。	● 床に物を置くのは極力避けてください。
	● 換気状態が悪いと乾きが遅くなります。	● 換気扇は3時間以上運転させるなど換気を心がけてください。 チェック 25ページ
	● 気温・湿度などの気候条件や環境によっても乾き具合が変わります。	● これは床に限らずバスルーム全体のことです。ご理解ください。

ド ア

現 象	原 因	処 置
● 框戸・開き戸のドアが自然に開く。または、ドアが閉まりにくい。	・・・▶ ドアのラッチ（掛け金）がドア枠のラッチ受に正しい位置に納まっていない場合があります。	・・・▶ ラッチが正しい位置に納まるようラッチ受の位置を調整してください。 チェック ▶ 44ページ
● 開き戸のドアが自然に閉まる。	・・・▶ 開き戸にはせり上がり機構が付いているタイプがあります。そのタイプは、ドアの開きが小さいと自然に閉まることがあります。	・・・▶ 異常ではありません。そのままご使用ください。
● 折戸のドアが自然に開く。または、開閉が重い。	・・・▶ ドア下にあるラッチ（ボール状の出っ張り）がドア枠のレールにうまく引っ掛かっていない場合があります。 ・・・▶ ラッチの調整具合とは別の要因があります。	・・・▶ ラッチがレールにうまく引っ掛かるようラッチを調整してください。 チェック ▶ 45ページ ・・・▶ お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。 チェック ▶ 58ページ
● 開閉時に音がする。	・・・▶ 水密性を保つためのパッキンと障子の擦れ音がする場合があります。	・・・▶ 異常ではありません。そのままご使用ください。
● 開閉時に風切り音がする。	・・・▶ 気密性が高いので、換気設備の性能によっては、風切り音が発生する場合があります。	・・・▶ 異常ではありません。ドアをゆっくり開閉してください。

「あれ？」と思ったら ③

床(洗い場)

現 象	原 因	処 置
● 洗髪時の泡が残る。	● 泡の量が多いと、水といっしょに流れないためです。	● シャワーをかけて流してください。
● 洗い場排水口へ水が流れるのが遅い。	● 洗い場の排水口にごみがたまっていますか。	● 排水トラップのごみを取り除き、捨ててください。(排水口の中には捨てないでください。) チェック! 36ページ
● 除菌剤すてヘアキャッチャーや排水トラップまわりの銅が黒や緑に変色している。	● 銅の表面が酸化したためです。10円玉が黒ずむのと同じ現象です。	● 手順に従った適切なお手入れをしてください。 チェック! 37ページ

浴 槽・カウンター

現 象	原 因	処 置
● 思ったより浴槽のお湯が早く冷める。	● 入浴したあと、風呂フタを置くのを忘れていませんか。 ● 浴槽に追いただき循環金具や、ジェットバスを付けていませんか。	● こまめに風呂フタを置いてください。 チェック! 9ページ ● 浴槽のお湯を循環させる部品は配管が外に付き、外気に触れるのでお湯が冷めやすくなります。ご理解ください。
● 浴槽のお湯が減る。	● 排水口に髪の毛やごみが入っているためです。	● 髪の毛やごみを取り除いてください。 チェック! 35ページ
● ポップアップ排水栓から水が漏れるようになった。	● 排水口フタの裏側に取り付けがあるパッキンに汚れが付着して、パッキンの密着性が悪くなっている可能性があります。 ● 排水口フタの裏側に取り付けがあるパッキンが傷み、止水性が悪くなっている可能性があります。 ● 排水口フタが取り付けられている軸に汚れが詰まっており、フタの閉まりが悪くなっているためです。 ● ポップアップ排水栓の場合、お湯の水位が低いと、お湯が抜けて減ることがあります。 ● 風呂水洗浄剤を使うと、排水栓のパッキンを傷め、お湯が抜けて減ることがあります。	● 髪の毛やごみを取り除いてください。 チェック! 35ページ ● 排水口フタを交換してください。 チェック! 35ページ ● 排水口フタが取り付けられている軸の汚れを取り除いてください。 ● 25cm以上の水位でご使用ください。 チェック! 8ページ ● 風呂水洗浄剤は使用しないでください。 チェック! 10ページ
● 浴槽やカウンターに水が残る。	● どちらも勾配をつけていますが、水には表面張力があり残ります。	● 入浴後は水気をふき取ってください。 チェック! 34ページ

「あれ？」と思ったら ④

浴槽まわり

現象

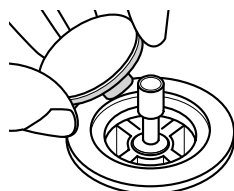
原因

処置

- ポップアップ排水栓が閉じない。
 - 排水口に髪の毛やごみが入っているためです。
 - 髪の毛やごみを取り除いてください。
チェック 35ページ
- ポップアップ排水栓のボタンを押してもフタが上がったところで止まらなくなった。
 - ボタンの押込みが不十分だと、フタの上げ下げの固定ができないことがあります。
 - しっかりとボタンを押してください。ボタンを押してもフタの上げ下げの固定ができない場合は、繰り返しボタンを押して、固定ができれば故障ではありません。
- ポップアップ排水栓のボタン部が下がって落ち込んでしまった。
 - ポップアップ排水栓のボタンと排水口フタをつなぐコイル状のワイヤーが圧縮されて縮むことで、ボタン部の下がりが生じたり、排水口フタの上がり小さくなる場合があります。
 - 排水口フタを外して軸部を左廻し(反時計廻し)に回転させてコイル状ワイヤーの圧縮を解いて、ボタンを上げてください。
チェック 56ページ
- 排水口フタの上がり小さくなった。

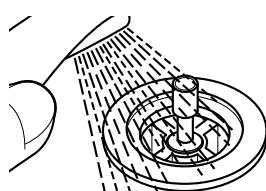
ポップアップ排水栓フタ部の汚れ付着による作動不良時の復帰方法について

①排水口フタを取り外してください。

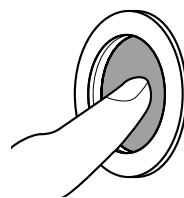


排水口

②シャワーを排水口に向けて吐水しながら押しボタンを数回押してください。
(押しボタンがスムーズに動くまで繰り返し実施下さい)



排水口



押しボタン

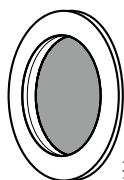
③排水口フタを「パチン」と音がするまで最後まで押し込んでください。



排水口

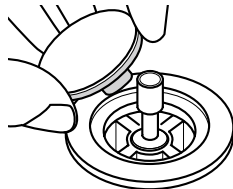
ポップアップ排水栓押しボタン部下がりの復帰方法について

①押しボタン部下りの状態



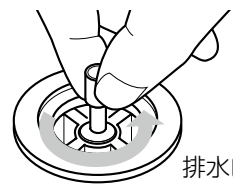
押しボタン

②排水口フタを取り外してください。



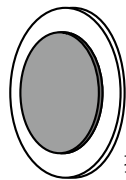
排水口

③排水口フタを外して軸部を左廻し(反時計廻し)に回転させてコイル状ワイヤーの圧縮を解いてください。



排水口

④排水栓を作動させ押しボタン部が上がったことを確認してください。



押しボタン

⑤排水のフタを「パチン」と音がするまで最後まで押し込んでください。



排水口

5~10回転させる

「あれ？」と思ったら ⑤

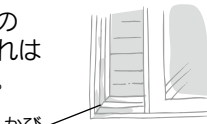
天井・換気扇

現象	原因	処置
●天井に水滴がたまる。……▶	湯気やミストなどが天井につき、成長してできたものです。	入浴後は換気扇をまわしたり、窓をあけるなどして、バスルーム内を乾燥させてください。残り湯がある場合は、必ず風呂フタをしてください。 チェック! 25ページ
●天井に水滴が付き落ちてくる。……▶	気温、湿度条件によっては結露することがあります。	入浴していないときは風呂フタをしたり換気扇を運転させて、湿気がこもらないようにしてください。 チェック! 25ページ
●入浴中寒く感じる。……▶	換気扇を運転しながら入浴していますか？	入浴中は換気扇の運転を止めてください。 チェック! 25ページ
●換気扇を運転しながら入浴すると、換気扇より水が落ちてくる。……▶	冬期などは特に湿気を多く含んだ空気が換気扇（グリル部）に当たり、水滴となって落下します。異常ではありません。	入浴中は換気扇の運転を止めてください。
●換気扇の受け皿に水がたまる。……▶	冬期などは特に湿気を多く含んだ空気が換気扇に当たり、水滴となったものが、たまったためです。異常ではありません。	故障などではありません。受け皿を取り外し、たまった水を捨ててください。 チェック! 換気扇の取扱説明書

照明・器具類

現象	原因	処置
●照明が点灯しない。……▶	電球切れではありませんか。	電源（スイッチ）を切って、照明に指示してある新品の電球に交換してください。電球を交換できないタイプは照明本体の交換となります。 チェック! 49、50ページ
●ときどき照明が点灯しない。 ●本体を動かすと点滅する。 ●本体が異常に熱い。 ●こげ臭いにおいがする。 ●グローブにヒビが入っている。……▶	照明が故障している可能性があります。	照明の修理が必要です。お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。 チェック! 58ページ
●一般タイプの鏡表面の汚れが取れない。……▶	水滴が乾いて、こびり付いたためです。	クリームクレンザーにて、お手入れしてください。 チェック! 46ページ

その他

現象	原因	処置
●シリコン、目地にかびが生える。……▶	バスルームの換気と手入れは十分ですか。 	入浴後は換気扇をまわしたり、窓をあけるなどして、バスルーム内を乾燥させてください。 チェック! 25ページ

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼する前に

- 商品に不具合を感じたときは「あれ?」と思ったら、を見てもう一度確認してください。
それでも不具合が直らない場合は、自分で修理しないで、お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。
- 電化製品及び水栓は、それぞれの製造元によるサービスで対応いたします。

ご相談の際はお手もとに保証書をご用意ください。

アフターサービスを依頼するときは

- アフターサービスを依頼するときは次のことをお知らせください。

- 【1】商品の「メーカー型式」
- 【2】不具合の状態（できるだけ詳しく）
- 【3】住所・氏名・電話番号

商品の「メーカー型式」はドア上側に貼り付けられています。

バスルーム廃棄についてお願い

- このバスルームを廃棄される場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者様にご依頼ください。

バスルームの廃棄部材が不法投棄等されていた場合、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

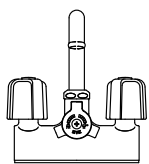
保証と保証期間について

- この取扱説明書には保証書（別紙）が付いています。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づき無料修理いたします。保証期間は、保証書に明記してあります。
- 保証期間中でも有償になることがありますので、保証書の記載内容をご覧ください。
- 保証期間を過ぎている場合、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有償にて修理をいたします。ただし、補修用性能部品の保有期間を経過していた場合は、修理できない場合があります。
※修理料金：部品代＋技術料＋出張料
- アクアソフト水栓セットは、システムバスルームと補償内容が異なります。詳しくは、アクアソフト水栓セットの保証書をご確認ください。

下記部品は定期的に交換です。

ご使用中に不具合を感じたときは、お買い上げの販売店または保証書に記載のサービス網一覧表の窓口にご相談ください。

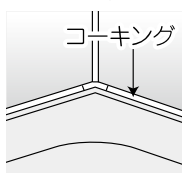
●水栓本体



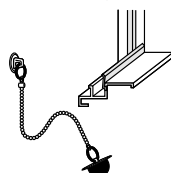
●シャワーホース・ヘッド



●目地・コーキング



●ゴム栓やパッキン類



●照明器具の電球



●照明器具



●クリン軟水のイオン交換樹脂

照明器具の電球はお客様で交換をお願いします。

交換の目安は、パッキンや目地材など消耗部品でご使用開始から3～5年、水栓本体やドア、換気扇、照明器具など器具部品で5～10年です。ただし、お客様のご使用状況により大きく異なります。また、保証期間ではありません。

●お客様ご相談窓口のご案内

窓口 全般

- 商品のお問い合わせ・修理のご依頼は、電話混雑時には繋がりにくいため、弊社ホームページ www.housetec.co.jp お客様サポートの「よくあるご質問」「商品のお問い合わせ」「修理のご依頼」のweb画面からのご利用をおすすめいたします。
- 補修部品のご購入は弊社ホームページでご案内のショップをご利用下さい。メールでのお問い合わせも受付しております。

お電話でのお問い合わせは下記にて承っています。

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)

個人のお客様

0120-801-761

※携帯電話の場合 **0570-001-761** (有料)

販売・施工など業者様

0570-071-761 (有料)

●受付時間 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

個人のお客様

0120-102-471

※携帯電話の場合 **0570-002-471** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-471 (有料)

●受付時間 365日 24時間
(修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)

個人のお客様

0120-455-621

※携帯電話の場合 **0570-002-621** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-350 (有料)

●受付時間 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841 Tel. 027-395-0410

www.housetec.co.jp

2W00003966 2025.09